

令和4年度第1回 インターネット都政モニターアンケート

「都立公園及び霊園について」

調査結果



調査実施の概要

- 1 アンケートテーマ**
都立公園及び霊園について
- 2 アンケート目的**
都立公園の利用状況や要望等の把握による今後の施策推進と、都民の墓所に対する意識変化や多様化する墓所のあり方等の施策検討の参考とする。
- 3 アンケート期間**
令和4年6月22日（水曜日）から6月28日（火曜日）まで
- 4 アンケート方法**
インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。
- 5 インターネット都政モニター数**
500人
- 6 回答者数**
495人（都立霊園は494人）
- 7 回答率**
99.0%（都立霊園は98.8%）

都立公園及び霊園について

1 調査項目

<都立公園>

- Q 1 好きな公園の有無
- Q 2 好きな公園の良いところ
- Q 3 都立公園の利用頻度
- Q 4 都立公園の利用の仕方
- Q 5 新型コロナウイルス感染症の流行拡大による都立公園利用の変化
- Q 6 新型コロナウイルス感染症の流行拡大の中での都立公園利用について
- Q 7 都立公園に期待する役割
- Q 8 都立公園の充実
- Q 9 都立公園での交流
- Q 10 交流のための施設・取組
- Q 11 都立公園全般に関する意見（自由記述）

<都立霊園>

- Q 12 墓地・霊園のイメージ
- Q 13 使用したい霊園のイメージ
- Q 14 お墓所有の有無
- Q 15 お墓についての心配事
- Q 16 お墓に対して重視する点
- Q 17 永代使用権への意識
- Q 18 使用期間を限定したお墓について
- Q 19 使用期間を限定したお墓を選ぶ条件
- Q 20 合葬埋蔵施設、立体埋蔵施設等の利用について
- Q 21 都立霊園に求める役割
- Q 22 都立霊園又は墓地全般に関する意見（自由記述）

<都立公園>

		モニター 人数	回 答		
			人数	構成比	率
全 体		500	495	-	99.0
性 別	男性	250	249	50.3	99.6
	女性	250	246	49.7	98.4
年 代 別	18・19歳	9	8	1.6	88.9
	20代	66	66	13.3	100.0
	30代	81	80	16.2	98.8
	40代	93	92	18.6	98.9
	50代	85	85	17.2	100.0
	60代	78	77	15.6	98.7
	70歳以上	88	87	17.6	98.9
職 業 別	自営業	51	51	10.3	100.0
	常勤	220	217	43.8	98.6
	パート・アルバイト	47	47	9.5	100.0
	主婦・主夫	92	91	18.4	98.9
	学生	27	26	5.3	96.3
	無職	63	63	12.7	100.0
居住地域別	東京都区部	343	341	68.9	99.4
	東京都市町村部	157	154	31.1	98.1

<都立霊園>

		モニター 人数	回 答		
			人数	構成比	率
全 体		500	494	-	98.8
性 別	男性	250	248	50.1	99.2
	女性	250	246	49.7	98.4
年 代 別	18・19歳	9	8	1.6	88.9
	20代	66	65	13.1	98.5
	30代	81	80	16.2	98.8
	40代	93	92	18.6	98.9
	50代	85	85	17.2	100.0
	60代	78	77	15.6	98.7
	70歳以上	88	87	17.6	98.9
職 業 別	自営業	51	51	10.3	100.0
	常勤	220	216	43.6	98.2
	パート・アルバイト	47	47	9.5	100.0
	主婦・主夫	92	91	18.4	98.9
	学生	27	26	5.3	96.3
	無職	63	63	12.7	100.0
居住地域別	東京都区部	343	340	68.7	99.1
	東京都市町村部	157	154	31.1	98.1

※ 集計結果は百分率（%）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n (number of cases) は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(MA) =いくつでも選択、(3MA) =3つまで選択、(2MA) =2つまで選択

■ 都立公園について

都立公園は、令和4年6月現在、83公園（合計2,050ha）を開園しています。緑あふれる景観を創出し、多くの人々の憩いの場となるだけでなく、生き物のすみ場所や防災の拠点となるなど、様々な役割を果たしており、都市に必要な存在となっています。

現在、新型コロナウイルス感染症等により、都民の生活様式や公園を取り巻く社会状況は大きく変化しています。今回のアンケート調査では、都立公園の利用状況や都立公園への要望を把握し、今後の施策の参考とするため、都政モニターの皆様にご意見を伺います。

【参考：都立公園について（現状・各施設・機能等）】

https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/park/tokyo_kouen/index.html

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/park/index.html>

<緑あふれる景観の創出>



<人々の憩いの場>



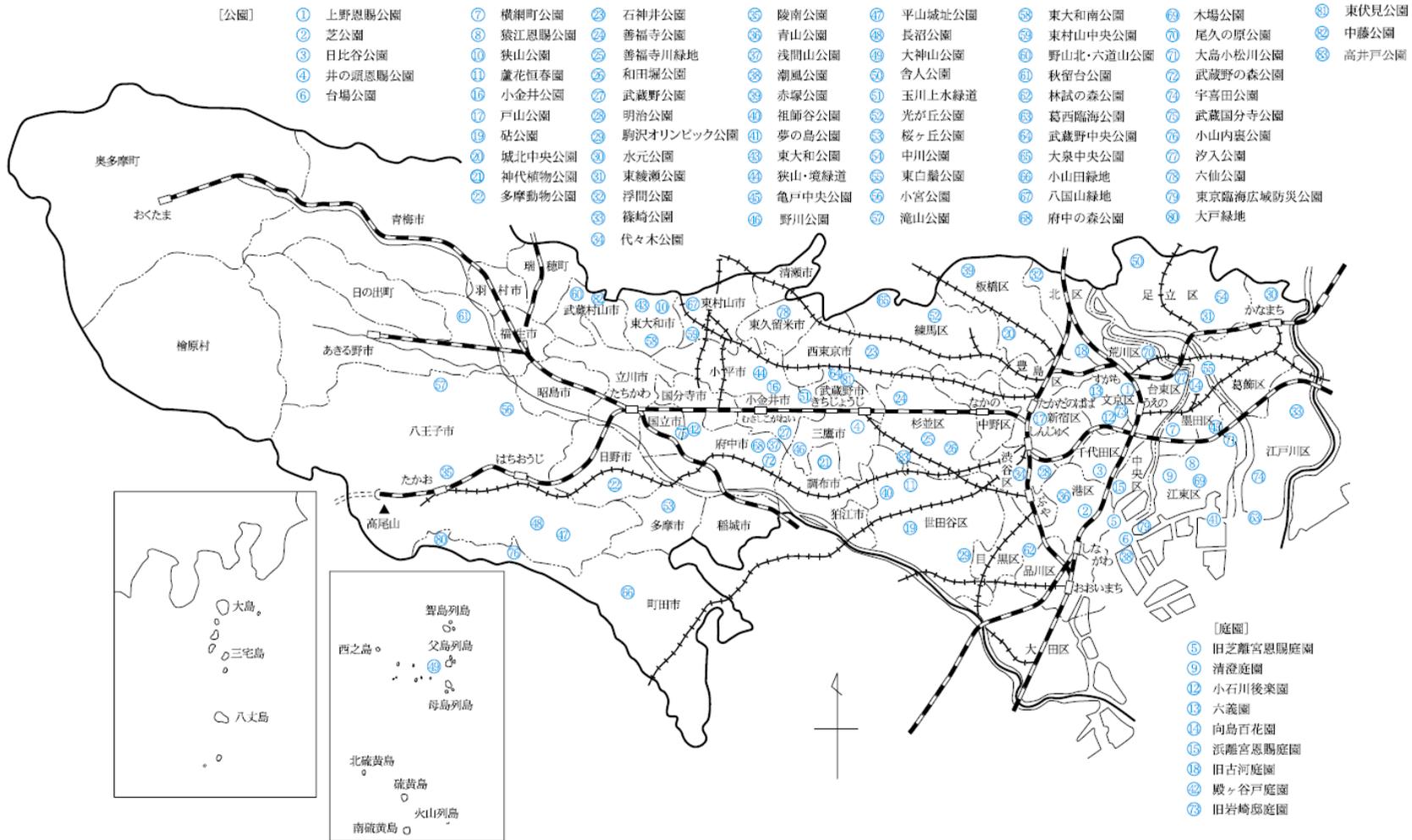
<防災の拠点>



<多様な生き物がすみ場>



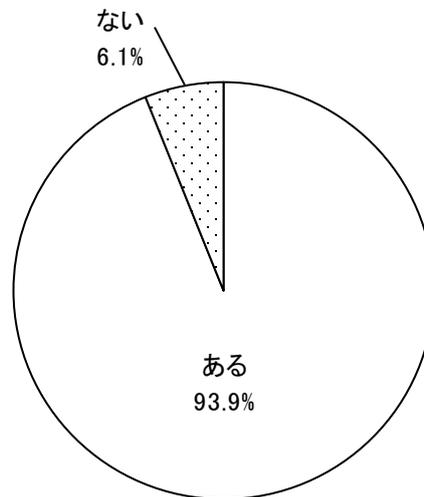
【参考：都立公園・庭園 配置図】 ※番号は開園順



好きな公園の有無

Q1 あなたが、これまでに訪れた公園や今後訪れたいと思っている公園で、好きな公園はありますか。

(n = 495)



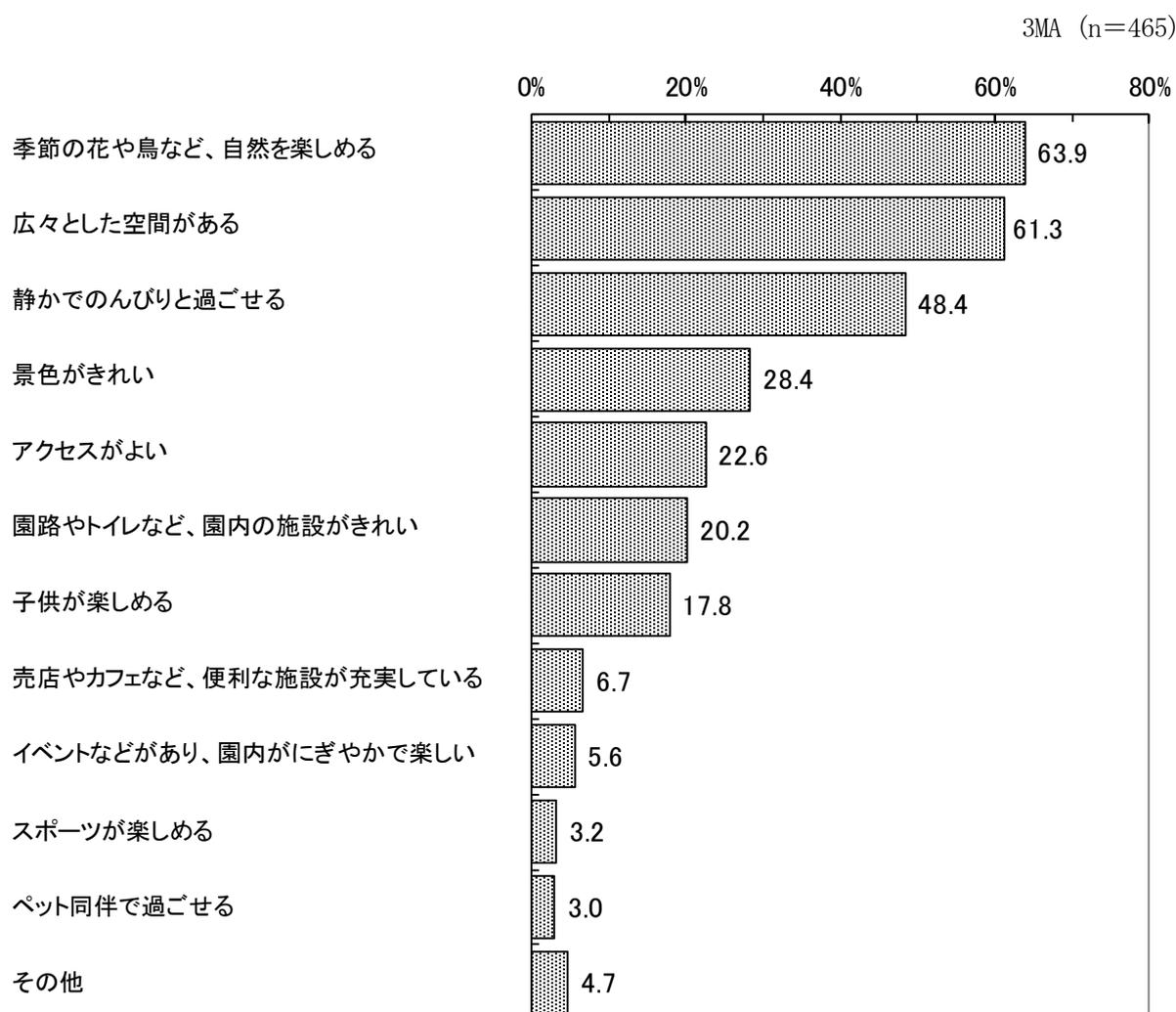
【調査結果の概要】

これまでに訪れた公園や今後訪れたいと思っている公園で、好きな公園はあるか聞いたところ、「ある」(93.9%)が9割半ばで、「ない」(6.1%)は1割未満であった。

好きな公園の良いところ

Q2 Q1で「ある」を選択した方に伺います。

その公園のどのようなところが好きですか。次の中から3つまで選んでください。



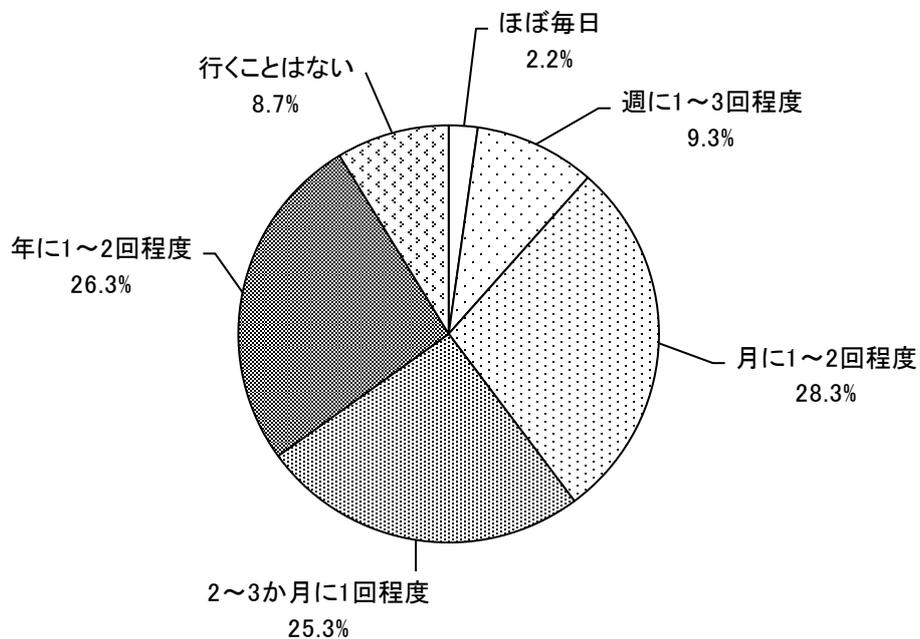
【調査結果の概要】

Q1で「ある」を選択した方に、好きな公園の良いところについて聞いたところ、「季節の花や鳥など、自然を楽しむ」(63.9%)が6割半ばで最も高く、以下、「広々とした空間がある」(61.3%)、「静かでのんびりと過ごせる」(48.4%)などと続いている。

都立公園の利用頻度

Q 3 あなたは日頃、都立公園にどれくらい行きますか。

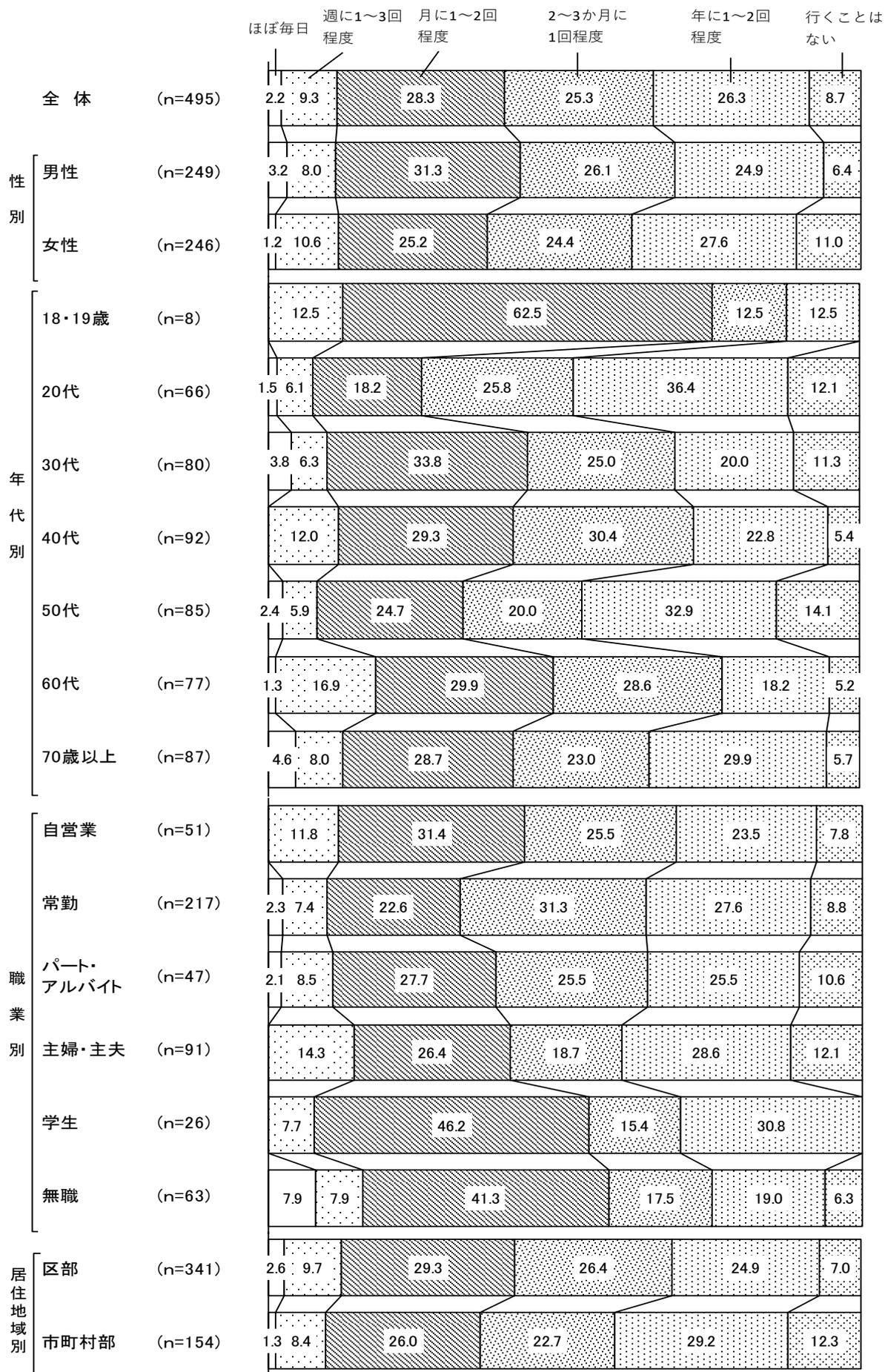
(n = 495)



【調査結果の概要】

都立公園の利用頻度について聞いたところ、「月に1~2回程度」(28.3%)が3割近くで最も高く、以下、「年に1~2回程度」(26.3%)、「2~3か月に1回程度」(25.3%)などと続いている。

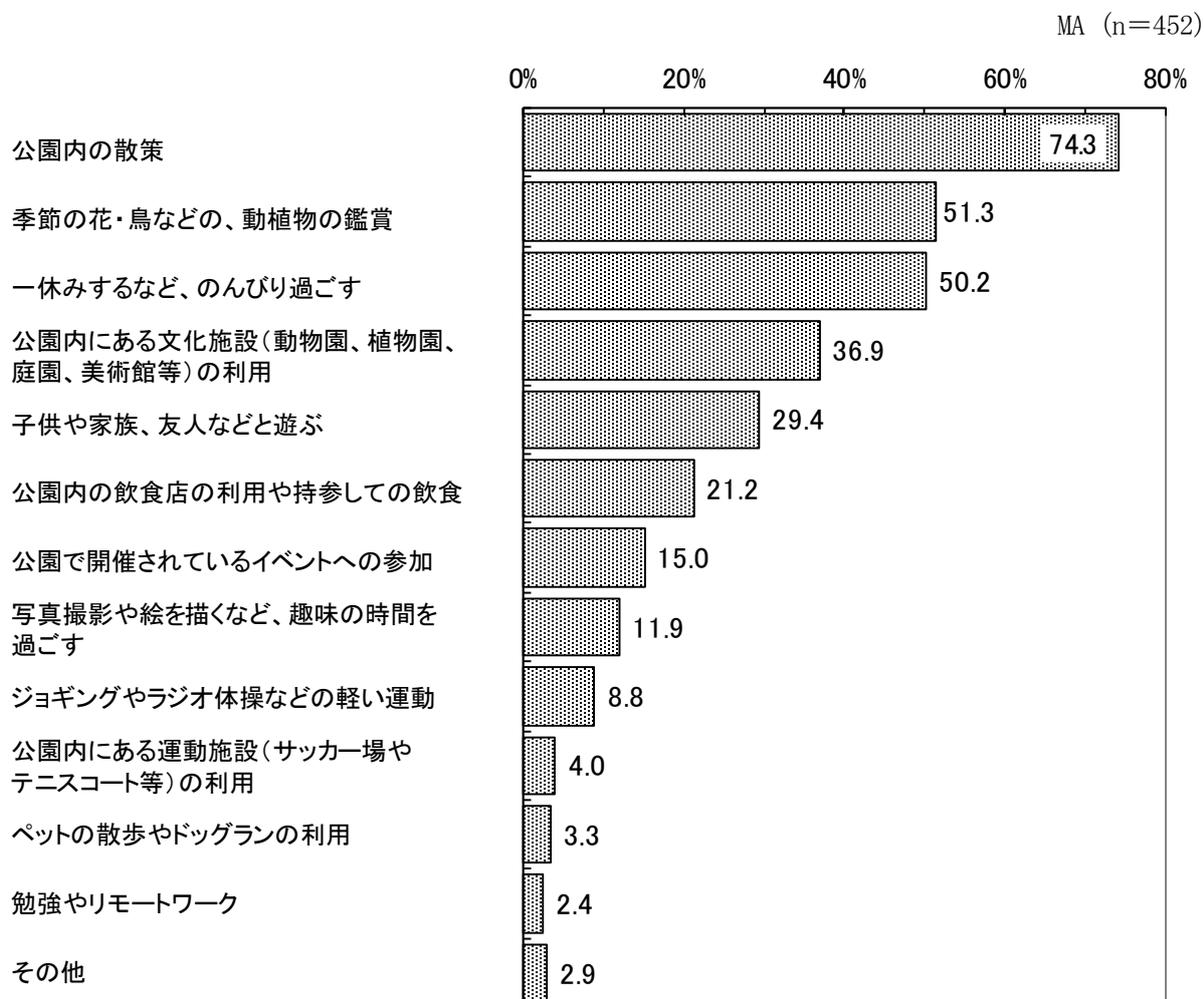
◎都立公園の利用頻度（属性別）



都立公園の利用の仕方

Q 4 Q 3で「ほぼ毎日」「週に1～3回程度」「月に1～2回程度」「2～3か月に1回程度」「年に1～2回程度」を選択した方に伺います。

あなたは、都立公園でどのように過ごしていますか。次の中からいくつでも選んでください。



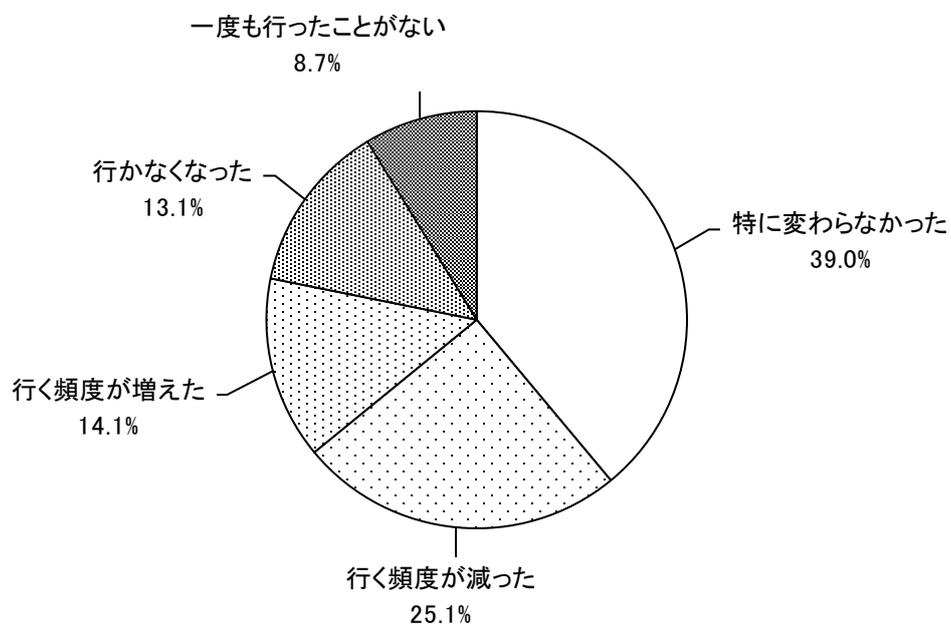
【調査結果の概要】

Q 3で「ほぼ毎日」「週に1～3回程度」「月に1～2回程度」「2～3か月に1回程度」「年に1～2回程度」を選択した方に、都立公園の利用の仕方について聞いたところ、「公園内の散策」(74.3%)が7割半ばで最も高く、以下、「季節の花・鳥などの、動植物の鑑賞」(51.3%)、「一休みするなど、のんびり過ごす」(50.2%)などと続いている。

新型コロナウイルス感染症の流行拡大による都立公園利用の変化

Q 5 新型コロナウイルス感染症が流行する前(令和元年以前)と比べて、あなたが都立公園に行く頻度は変わりましたか。

(n = 495)



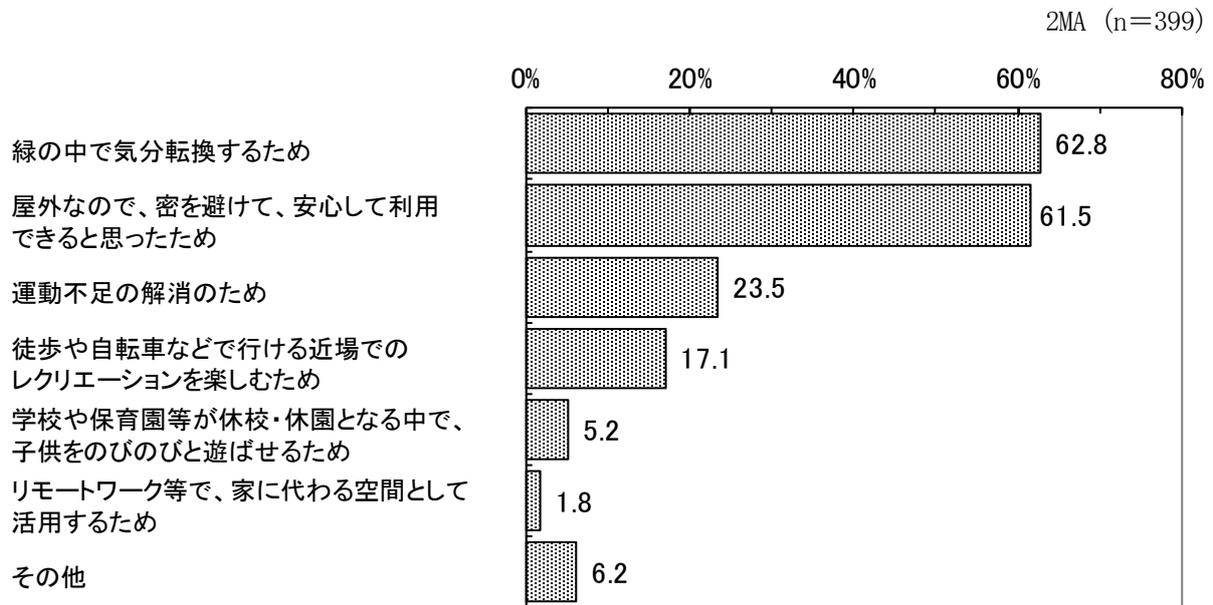
【調査結果の概要】

新型コロナウイルス感染症が流行する前（令和元年以前）と比べて、都立公園に行く頻度が変わったか聞いたところ、「特に変わらなかった」（39.0%）が4割近くで最も高く、以下、「行く頻度が減った」（25.1%）、「行く頻度が増えた」（14.1%）などと続いている。

新型コロナウイルス感染症の流行拡大の中での都立公園利用について

Q 6 Q 5で「行く頻度が増えた」「行く頻度が減った」「特に変わらなかった」と回答した方に伺います。

新型コロナウイルス感染症の流行下で、都立公園を利用しようと思った理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

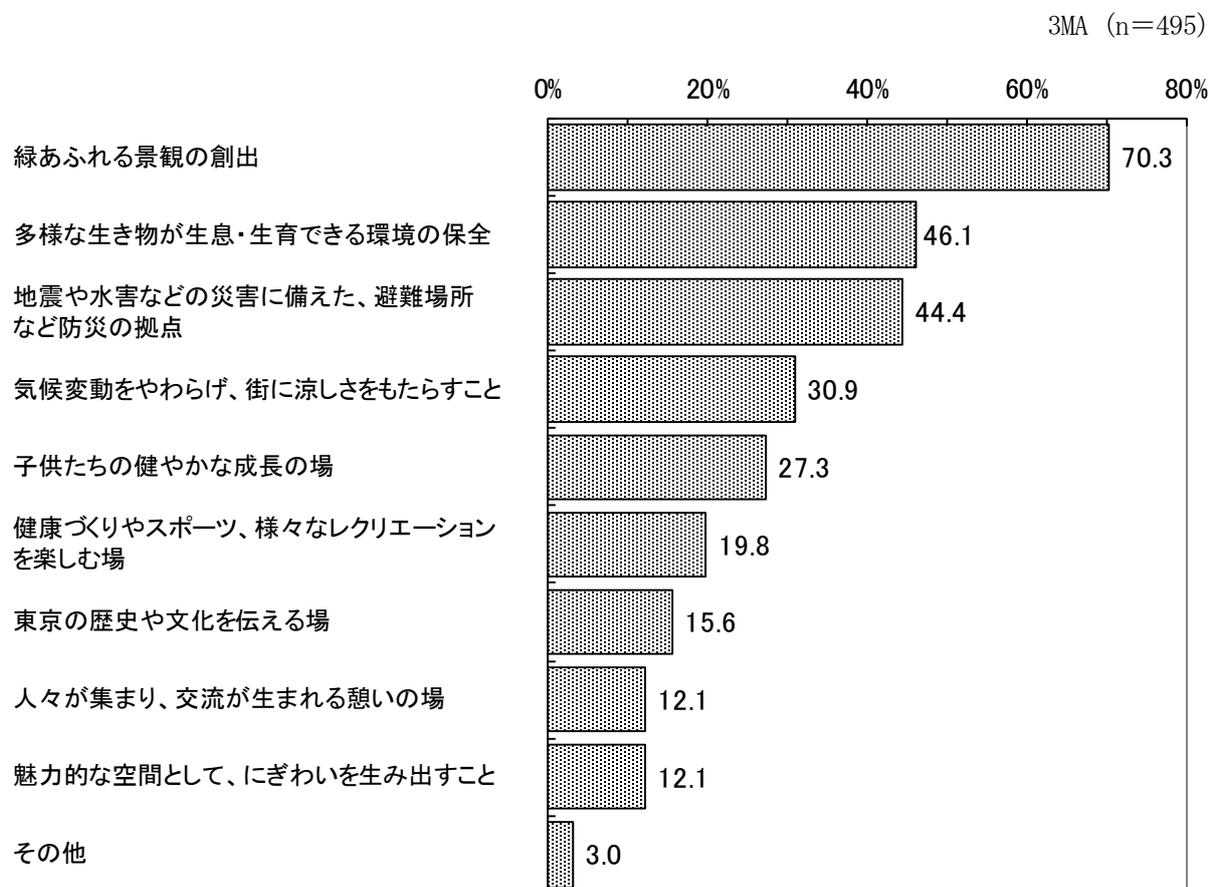


【調査結果の概要】

Q 5で「行く頻度が増えた」「行く頻度が減った」「特に変わらなかった」と回答した方に、新型コロナウイルス感染症の流行下で、都立公園を利用しようと思った理由を聞いたところ、「緑の中で気分転換するため」(62.8%)が6割を超えて最も高く、以下、「屋外なので、密を避けて、安心して利用できると思ったため」(61.5%)、「運動不足の解消のため」(23.5%)などと続いている。

都立公園に期待する役割

Q7 あなたが、都立公園の役割として期待するものは何ですか。次の中から3つまで選んでください。



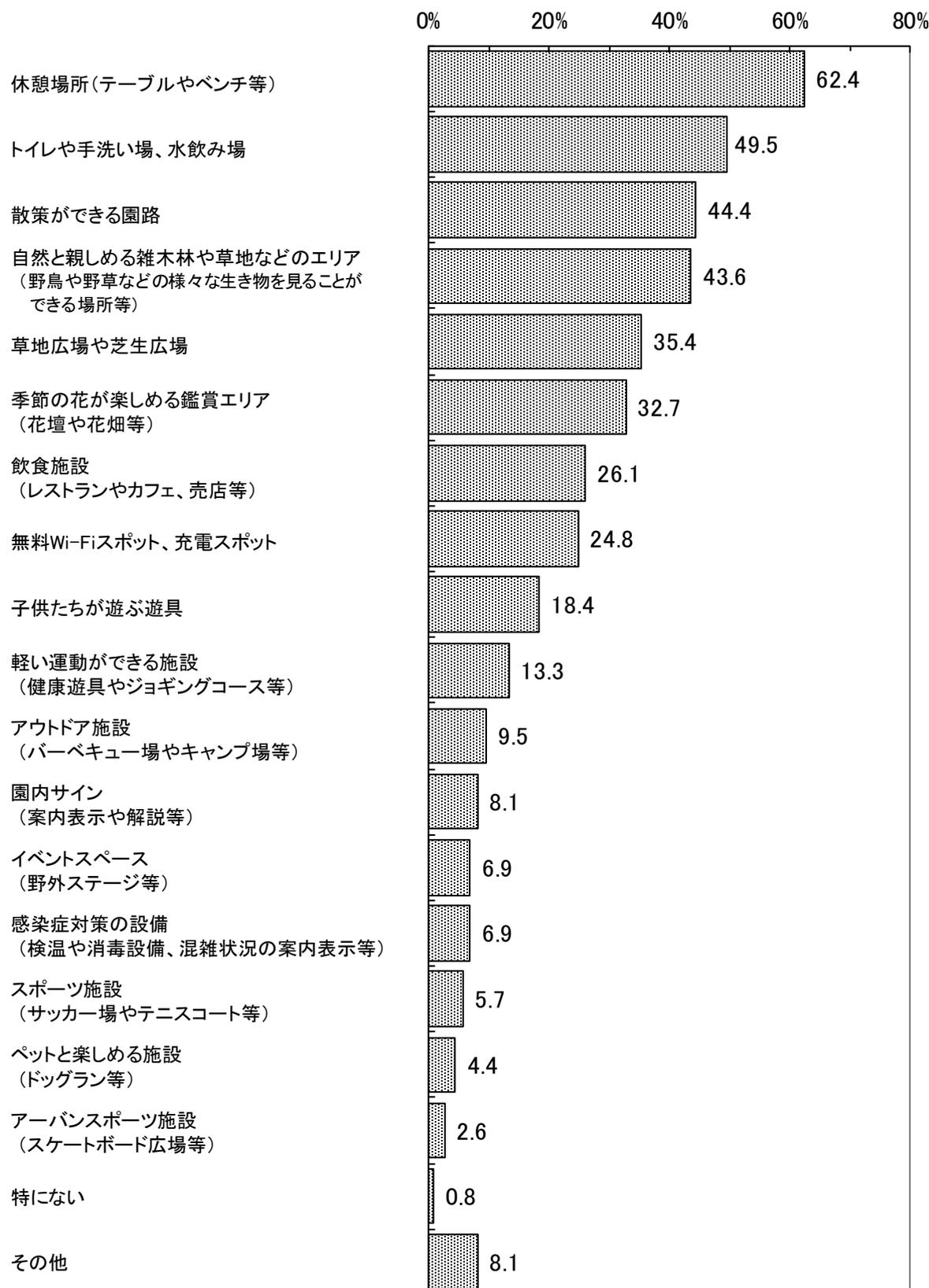
【調査結果の概要】

都立公園に期待する役割について聞いたところ、「緑あふれる景観の創出」(70.3%)が約7割で最も高く、以下、「多様な生き物が生息・生育できる環境の保全」(46.1%)、「地震や水害などの災害に備えた、避難場所など防災の拠点」(44.4%)などと続いている。

都立公園の施設・設備の充実

Q8 今後の都立公園の充実のために、もっと質を高めてほしいと思う施設や設備は何ですか。次の中から5つまで選んでください。

5MA (n=495)



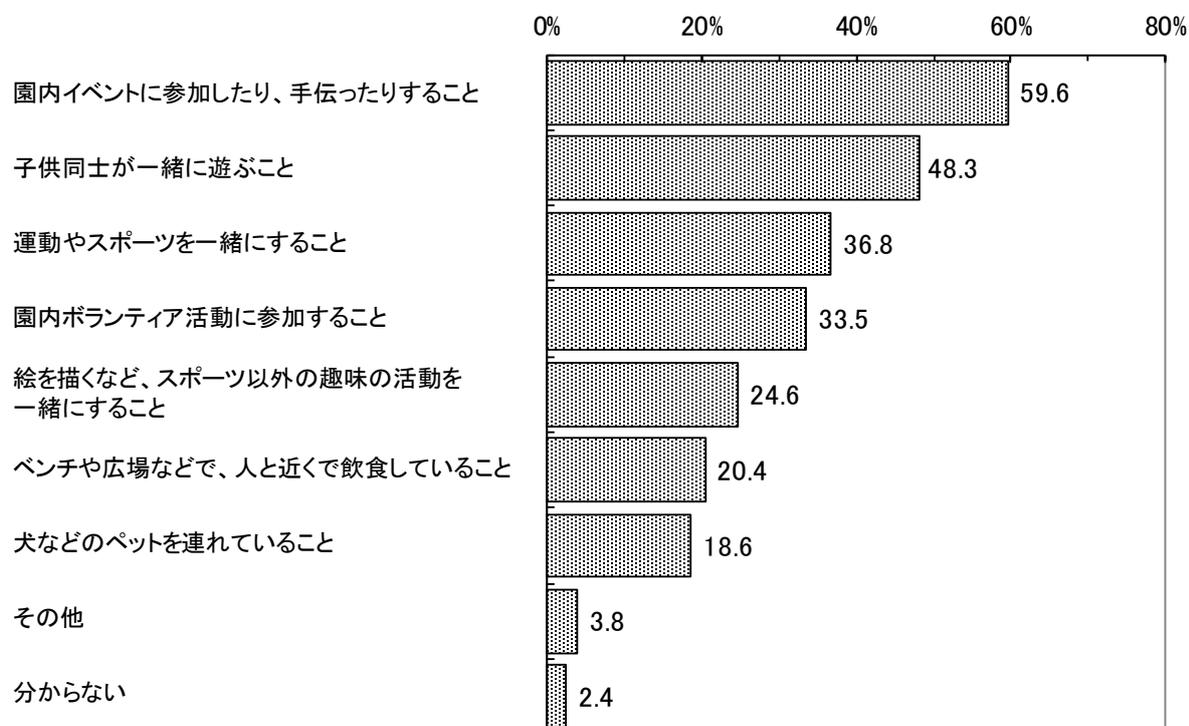
【調査結果の概要】

今後の都立公園の充実のために、もっと質を高めてほしいと思う施設や設備について聞いたところ、「休憩場所（テーブルやベンチ等）」（62.4%）が6割を超えて最も高く、以下、「トイレや手洗い場、水飲み場」（49.5%）、「散策ができる園路」（44.4%）などと続いている。

都立公園での交流

Q9 都では、都立公園を人々が集まり交流する憩いの場として、さらに活用していきたいと考えています。都立公園で人々の新たな交流が生まれるのは、どのようなことがきっかけになると思いますか。次の中から3つまで選んでください。

3MA (n=495)

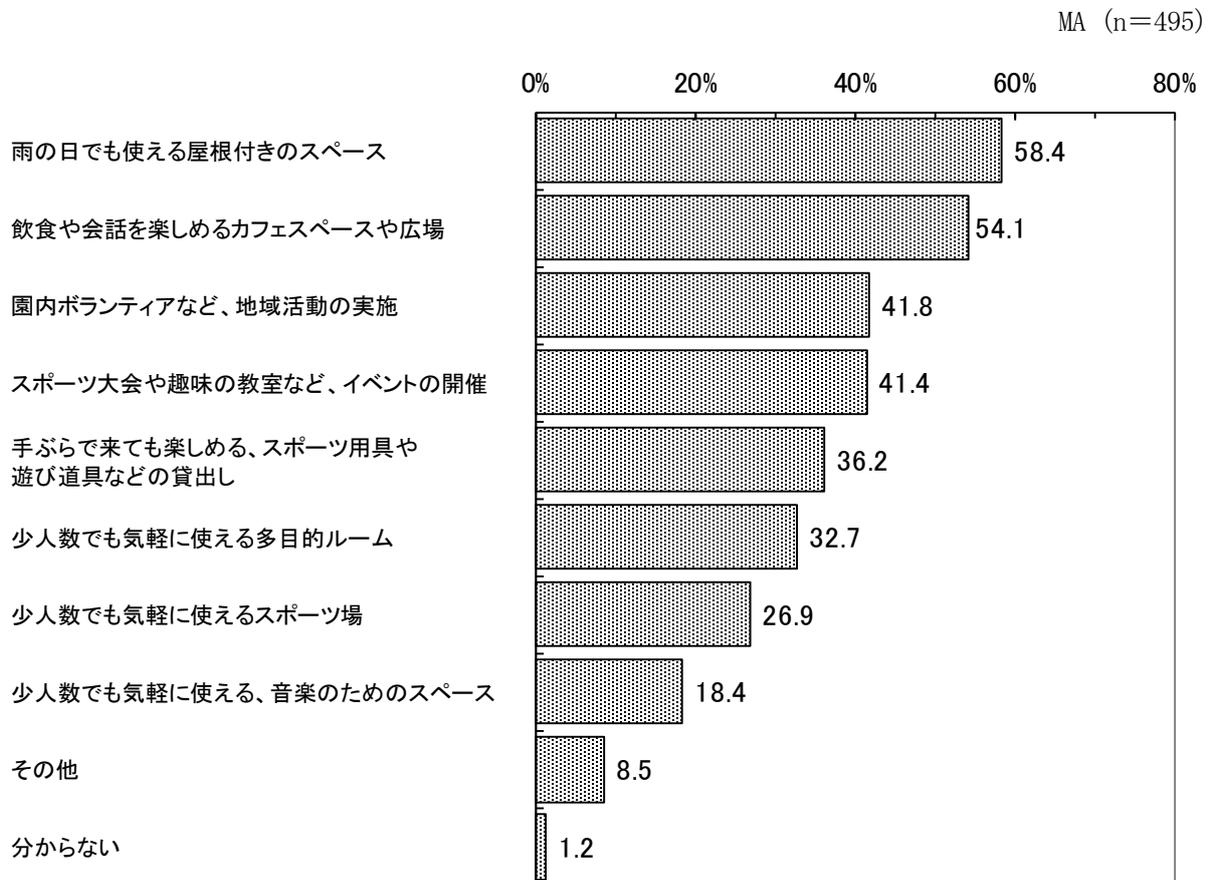


【調査結果の概要】

都立公園で人々の新たな交流が生まれるのは、どのようなことがきっかけになると思うか聞いたところ、「園内イベントに参加したり、手伝ったりすること」(59.6%)が約6割で最も高く、以下、「子供同士と一緒に遊ぶこと」(48.3%)、「運動やスポーツを一緒にすること」(36.8%)などと続いている。

交流のための施設・取組

Q10 都立公園を人々が交流できる居心地のよい場所にするためには、どのような施設や取組があるといいと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

都立公園を人々が交流できる居心地のよい場所にするために、どのような施設や取組があるか聞いたところ、「雨の日でも使える屋根付きのスペース」(58.4%)が6割近くで最も高く、以下、「飲食や会話を楽しめるカフェスペースや広場」(54.1%)、「園内ボランティアなど、地域活動の実施」(41.8%)などと続いている。

都立公園全般に関する意見（自由意見）

Q11 都立公園に望むことや利用時の感想等について、あなたの意見をご自由にお書きください。

(n=488)

(1) 都立公園への要望（設備・イベント等）に関すること	189 件
(2) 都立公園のあり方に関すること	101 件
(3) 公園の管理（清掃・園内ルール等）に関すること	89 件
(4) 都立公園の感想・印象	60 件
(5) 公園の運営（料金・ボランティア等）に関すること	25 件
(6) 情報発信、アクセスに関すること	24 件

（主なご意見）

（1） 都立公園への要望（設備・イベント等）に関すること 189 件

- サッカーや野球などの運動ができるスペースがもっとあるとうれしいです。
また、ネットやアプリで利用状況を配信するなど、自宅に居ながら公園の混雑具合が分かる仕組みがあるとうれしいです。
(男性 20代 品川区)
- 子供の数よりペット（犬猫）の数が多い現代で、屋内・テラス両方でペットと飲食ができる場所が公園内に欲しい。
都内は狭い住宅に住んでいる人も多く、収納スペースがないことでスポーツ用品の置き場所も確保できない。スポーツする場所の提供だけでなく、そこで使うスポーツ用品の貸出があるとありがたい。
街を歩いている際、地域社会のお知らせの張り出しがされている掲示板によく目を通してしている。近場の都立公園の自然の見頃や、その時期に合った使い方の提案などを掲示すれば、行くきっかけになると思う。
(女性 20代 世田谷区)
- 子供を連れていくことが多いので、現状のトイレや手洗い場（水飲み場）などの衛生面が気になる。トイレに関しては、オムツ替え台が少なく、並んでいる印象。きれいで明るい感じのベビースペース（オムツ替え、授乳室）があるといいと思う。水飲み場、手洗い場に関しても、周りの地面が泥だらけだったりするので、排水スペースをしっかりと作ってほしい。
車で行くことが多いが、駐車場料金も定額制があるとうれしい。
(女性 20代 練馬区)

- 都立公園は、都心の貴重な緑地として、日常生活の気分転換で使用しています。日常生活では、自然に触れる機会が少ないため、散策するだけでもリラックス効果があると感じています。また、昨今は、新型コロナの影響で外出機会が減っていることから、運動不足の解消のために、散歩の目的地にもなっています。

今後の都立公園には、東京の気候に合わせた施設があれば、なお良いと考えています。具体的には、現在もそうですが、夏場の暑さは年々厳しさを増していますが、暑さを和らげる施設、例えばスプリンクラーのような設備を置き、東屋の屋根や芝生等に定期的に水を散布して暑さをしのげていければと思います。

また、アンケートにもありましたように、人の交流を図っていくために、イベントや休憩できるスペースが拡充していくといいかと思っています。

その他、予算や人員の制約はあるかと思いますが、SNSを通して気軽に園内の情報（混雑状況や季節の草花、イベントのお知らせ）がされると、公園の利用のきっかけとなって、様々な方がもっと利用してくださるのではと思います。

(男性 20代 新宿区)

- 災害時等の避難や支援場所であることはもちろんのこと、緑や自然と触れ合える場所であり、様々なニーズに合わせた施設でもあってほしいし、日常の中での気分転換の場所で、場所によってはバーベキューといったアウトドアなども安く安心して楽しめる場所であってほしい。

(男性 30代 港区)

- 家にこもりがちな人が気軽に外出できる場所になってほしいです。私自身、子供が生まれてからは、遊びに連れて出かけるという理由があり、都立公園を含む公園に頻繁に出かけるようになりました。今後、子供の手が離れてからも、都立公園を訪れたいと思います。今は、遊具やピクニックができるエリアの充実を望みますが、子供の手が離れた後のことを想像すると、一人でも参加しやすい単発のイベントが充実するといいなと思います。

(女性 30代 稲城市)

- 都会のけん騒の中にあり、広々とした園内を静かにウォーキングしたり、ベンチで読書をしたりするのに活用しています。時々イベントがあるのはいいですが、大きなイベントのために個人の利用者が制限されるようなことが度々あると悲しいです。大勢で楽しめる場所は他にたくさんあるので、個人個人がゆっくりのんびりできる場所であってほしいです。

(女性 40代 中央区)

- 直射日光を避けたり、雨やどりができるスペースが増えればいいと思います。

(男性 40代 練馬区)

- 日比谷公園をよく利用するが、都心のオアシスのようで居心地が良い。昼休みになるとベンチが一杯になってしまうので、もう少しベンチを増やしてほしい。

(男性 50代 杉並区)

- 画一的に規格を決めず、公園ごとに様々な役割や特色があつていいと思います。場所によっては避難所となり、歴史や文化に触れる施設になっていますが、その役割が十分に周知されていないような気がします。また、利用者や周辺の住民が公園の運営に参加できるシステムを希望します。アルバイトスタッフやボランティアを含め幅広い年齢層の参画を促し、公園から始まる地域（人）の輪を広げていく試みが必要だと感じます。言葉で書くと簡単ですが、難しい部分が多々あると思います。（男性 50代 町田市）

(2) 都立公園のあり方に関すること 101件

- 既存の近隣住民の利用だけでなく、遠方からの訪問者の潜在的な需要を掘り起こすような、新しい公園の使い方ができるようにすると思う。
また、都市部ではヒートアイランド現象を防止するために、連続的な緑地帯の形成や、風の道を作ることに尽力してほしい。（男性 10代 江戸川区）
- 広々としていて、やり過ぎない程度の清潔感や整った感じ(自然な手入れがされている)があるのがいいと思います。変におしゃれ過ぎたり最先端過ぎたりせず、幅広い世代の憩いの場かつ緊急避難場所等の役割を持つ、心の支えの場所であってほしいです。
ただ、公園のお手洗いは余りきれいでないことが多いので、昨今の手洗い推奨の流れとも併せ、少し整備されると正直うれしいです。（女性 30代 台東区）
- 自然と触れ合ったり子供がのびのびと遊び、成長できる場所を提供してほしい。（男性 20代 大田区）
- 緑が多く、開けた空間で空が広がっているのを感じられる規模の大きさが、都立公園の魅力だと思います。一方で、海外の公園の樹木はさらにスケールが大きく、植栽（特に花）のバラエティも富んでいたのも、むやみに伐採などせずに保全しながら整えていけるようになってほしいです。
子供が思い切り遊べる場所として、遊具を置くよりも芝生や球技可能のオープンスペースなどがもっとあるといいのではないのでしょうか。大人から子供まで、様々なニーズで公園に人が集まります。イベントをしたい、静かにゆっくり過ごしたいなど、求めるものが折り合わない場合もあるでしょうが、そこで分断されず共生できる空間が理想だと感じています。（女性 40代 江戸川区）
- 今のままだでも十分であるとは思う。コストを掛けずに未来の子供たちの負担にならないようにすべきだと思う。（男性 30代 武蔵野市）

- 都立公園は、都内で自然景観を楽しめる貴重な場所です。商業地域のようにせず、オープンスペースを確保して、人々が多様な楽しみ方ができるようにしてほしいです。

日比谷公園についていえば、ここ数年で花の量が減ってきたように感じています。以前はチューリップの時期など、花壇にたくさんの花が咲いていてきれいだったのですが、いつの間にかすき間が多くなり、華やかさに欠けるようになりました。花壇の花も華やかになると、人も集まりやすいと思います。

(女性 50代 港区)

- 都市部と郊外では、役割が若干異なると思います。都市部では、豊かな緑があるだけでも価値があります。仕事での息抜き場として利用できるし、また、地球温暖化防止にも貢献できます。郊外では、前述のほか、イベントの実施や施設としての利用も考えられると思います。観光地として利用することもできるかと思っています。逆に、過度にお金を掛けて箱モノを作る必要はないかと思っています。

「自然」が良いです。

(男性 60代 東村山市)

- 都心にあって、開放感あふれる場所であることが大切。特にコロナ禍における人との距離感が保て、リラックスできればと思います。四季折々の花々との触れ合いができていると思うので、今後も大いに利用させていただこうと思います。

(男性 70歳以上 世田谷区)

(3) 公園の管理（清掃・園内ルール等）に関すること 89件

- 公衆トイレを一律きれいに整備。場所によって清掃の具合にばらつきがある。また、自転車道と歩道の区別による利便性の向上。(男性 10代 板橋区)

- ペット同伴が増えて、マナーも悪くなっている。対応が不可欠だと思います。(男性 30代 墨田区)

- 花見などの人が集まるイベント時期において、酒を飲み大きな声を出して騒ぐ人がいたり、飲食したごみが散乱していたことがある。ある程度は仕方がないと思うが、目にして決して心地いいものではない。対応いただいている時もあるのは承知しているが、公園内での飲酒に対する制限や、イベント時にごみ箱を増やし、園内で販売されている飲食物を捨てる箇所を増やすなどをもっと積極的にしてほしい。(男性 30代 小平市)

- 公園には、スポーツ施設等を充実させるよりも、自然や草花等を楽しめ、何かを目的に行くよりも、ちょっと通りがかったり、ちょっと立ち寄った時にリラックスできたりする場所であることを望む。

また、壊れている箇所や枯れていたり伸びすぎたりしている樹木等は放置せずにメンテナンスをきちんとし、こまめに人の手が入っていることを感じられるようにすることで、立ち寄りたい気持ちになるし、防犯上もよいと思う。

(女性 40代 中野区)

- ひと昔と違い、清潔で治安がいいと感じます。最低限の防犯カメラ等、治安の維持に注力していただきたいです。
(男性 40代 杉並区)
- 利用者のマナー向上のための啓蒙を望みます。ところかまわずにごみを捨てる人や、禁止されている場所で遊具を使う、大音量で音楽を流すなど、マナーの悪い人は一定数存在します。せっかくの美しい公園でも、そういう人たちのために不快な思いをすることがあります。具体的なアイデアは思い浮かびませんが、利用者が安全で気持ち良く利用できるような手立てがあるといいと思います。
(女性 50代 北区)
- 公園内に設置されているトイレが総じて清潔感を感じないので、頻繁な清掃を実施してほしい。
また、公園内のルールを守っていただくために、「公園ボランティア制度」を作って、費用をかけないで公園内の巡回など行い、公園の美観・治安維持に努めてほしい。
(男性 60代 多摩市)

(4) 都立公園の感想・印象 60件

- 以前は他県に住んでいましたが、東京都に引っ越してきてからは緑を見る機会が増えて驚いています。ペットの散歩で訪れている人も多く、癒しの場所になっていると思います。
(女性 20代 北区)
- マスクをするようになってから、季節に鈍感になってきました。そんな中、公園に行くと自然を感じ、気持ちが落ち着くことに気付きました。今では、なるべく散歩コースに含めて訪れるようにしています。私には、季節を体感できる大切な場所です。
昔に比べて、道が整備され、きれいで使いやすくなったと感じました。昔は事件が発生したり、人が住んでいたりしたので怖くて近づくことがなかったのですが、今は明るいイメージです。今ある自然を大切に管理しているおかげだと思います。木々を残して、人が集まりやすい状態を維持した公園をこれからも残していただきたいです。
ボランティアの存在を最近知ったので、積極的に参加しようと思いました。きっかけは公園内の看板です。もっと早く知ればよかったです。
(女性 30代 杉並区)
- きれいに清掃されており、緑も多く気分転換には良い場所だと思います。
(男性 40代 目黒区)
- 都立公園は今ままで充分と思えるぐらい満足しています。今は子育てをしていますが、これから高齢になっても楽しめるといいなと思っています。
(女性 40代 府中市)

- 草木の手入れが丁度よく、散歩していても気持ちがいい都立公園が多いと思います。プロの業者の方の手だけではなく、ボランティアや子供たちの手によるものも見受けられ、自然な感じがするところが魅力です。草木の紹介や生き物などの豆知識が紹介されている案内板がある場合もあり、名前を知らない花の名前が分かるのはうれしいです。私の好きな都立公園は、木製のオブジェなどが作られることがあり、行く度に発見があって、リフレッシュもできてお気に入りの場所です。
(女性 40代 西東京市)
- 新型コロナにより外出が規制される中で、広々とした都立公園はありがたい存在でした。散策しながら自然に触れる機会は、精神上、良い方向に働きました。散策が趣味として定着しました。ただし、暑い日に直射日光を避けられる構造物、覆い付きのベンチがあるといいと感じました。
(男性 50代 港区)

(5) 公園の運営（料金・ボランティア等）に関すること 25件

- 利用料金が安いこと。無料駐車場が完備されていること。
(男性 40代 八王子市)
- 都内の公園は、素晴らしい公園がたくさんあるので、休日に訪れた時に短時間のツアーガイドさん（シニアボランティアや、雇用が創出できるのであればそのような雇用形態）などがいて、公園の楽しみ方や活用方法、文化・自然についてのことを教えていただけると、より一層楽しめそうな気がいたしました。またそれらが難しいという場合には、子供連れの方、高齢の方、若い人たちなど、それぞれのニーズによって案内パンフレットの種類を分けて楽しみ方を提案するのもいいのではないのでしょうか。
(女性 40代 青梅市)
- 都立公園の環境整備、維持管理のためにボランティア活動を充実してほしい。例えば、園児児童生徒のごみ拾いなどの清掃活動、町会やシルバー世代の芝生の草取りなどの活動を積極的に進める。
(女性 70歳以上 文京区)

(6) 情報発信、アクセスに関すること 24件

- 多摩地域の都立公園に行くことが多いのですが、私が行く公園については駐車場の台数が少なく、満車になっていることが多いです。公共交通機関でのアクセスでは難儀する場所もあるので、可能な限り駐車場環境を改善していただきたいです。
(男性 30代 稲城市)
- イベントなどの開催予定などについて、情報をもっと発信してほしいです。
(女性 50代 国分寺市)
- それぞれの公園の花の見頃とか、紅葉の進み具合とか、イベント情報などをもっと発信してほしい。
(女性 60代 豊島区)

■ 都立霊園について

都立霊園は、現在、8か所（青山、雑司ヶ谷、谷中、染井、多磨、八柱、小平、八王子）あり、総面積約 416 万㎡、使用者は約 30 万人で、約 140 万体が埋蔵されています。

東京都はこれまで、都民の墓所需要に応えるため、都立霊園における合葬埋蔵施設、樹林型墓地など、新たな形式の墓地整備に取り組んでまいりました。

しかし、墓所のあり方への要望が多様化するなど、霊園行政を取り巻く環境は常に変化していることから、今後の施策に反映させるため、都政モニターの皆様にご意見を伺います。

【参考：都立霊園について】

「Tokyo 霊園さんぽ」（公益財団法人東京都公園協会）

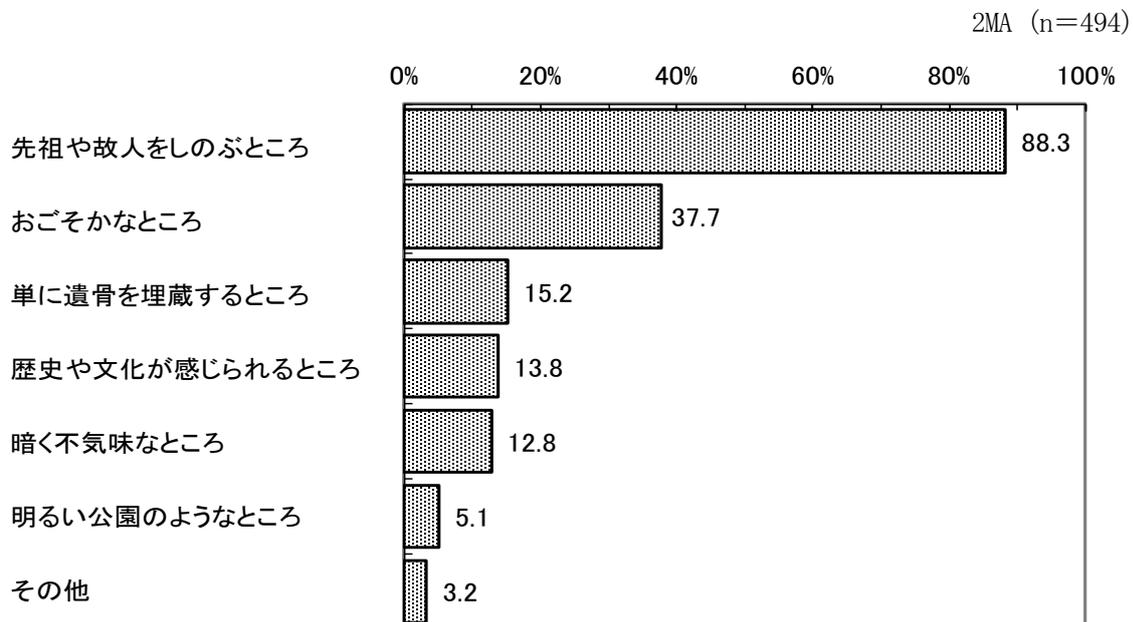
<http://www.tokyo-park.or.jp/reien/>



青山霊園

墓地・霊園のイメージ

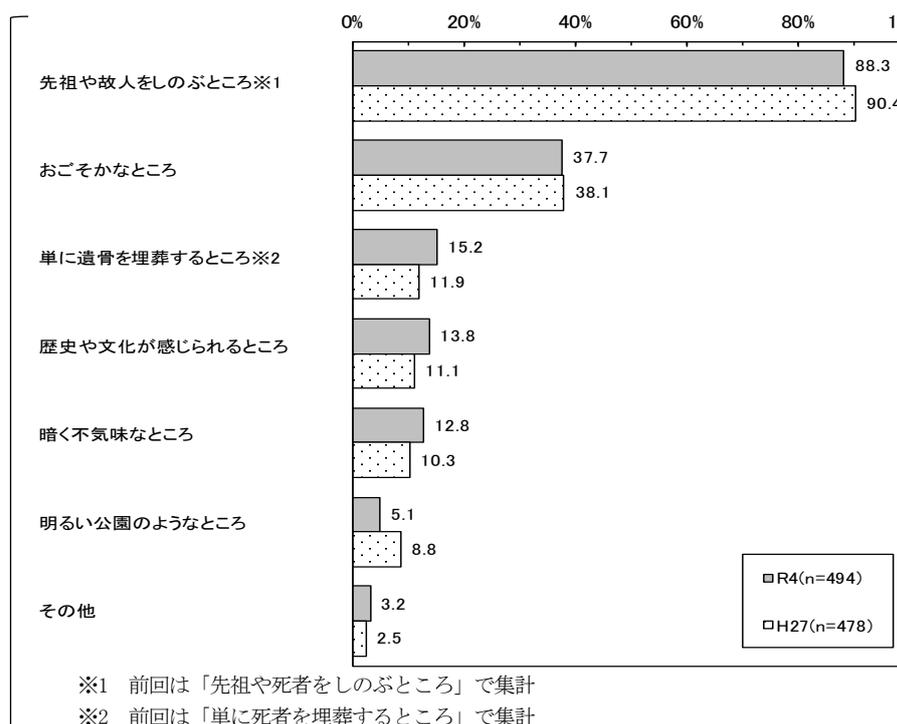
Q12 あなたは、墓地・霊園についてどのようなイメージをお持ちですか。次の中から2つまで選んでください。



【調査結果の概要】

墓地・霊園のイメージについて聞いたところ、「先祖や故人をしのぶところ」(88.3%)が9割近くで最も高く、以下、「おごそかなところ」(37.7%)、「単に遺骨を埋蔵するところ」(15.2%)などと続いている。

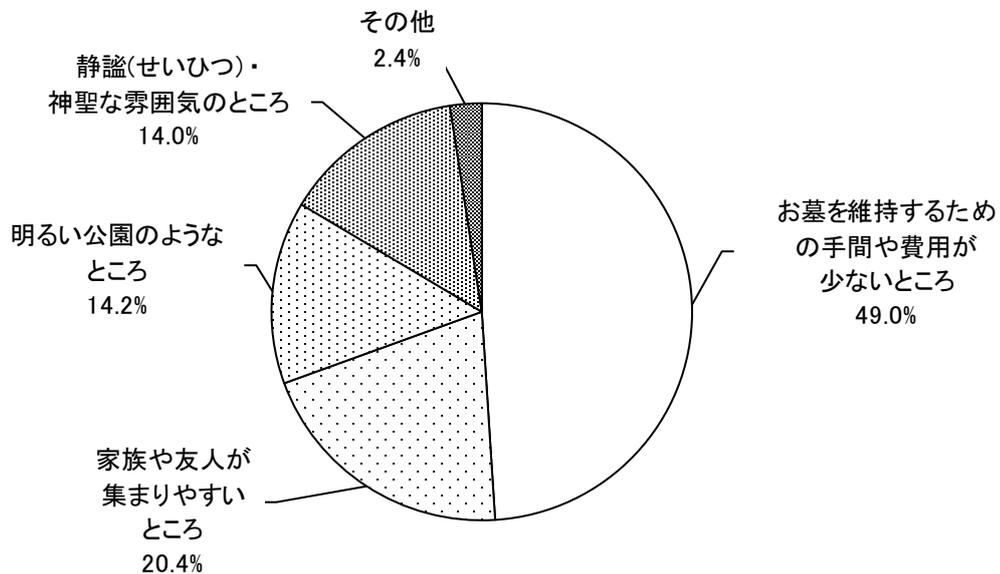
◎前回調査との比較 (前回：平成27年11月実施「東京都の霊園」)



使用したい霊園のイメージ

Q13 これから霊園にお墓を建てるとすると、どのような霊園がよいですか。次の中から1つ選んでください。

(n=494)

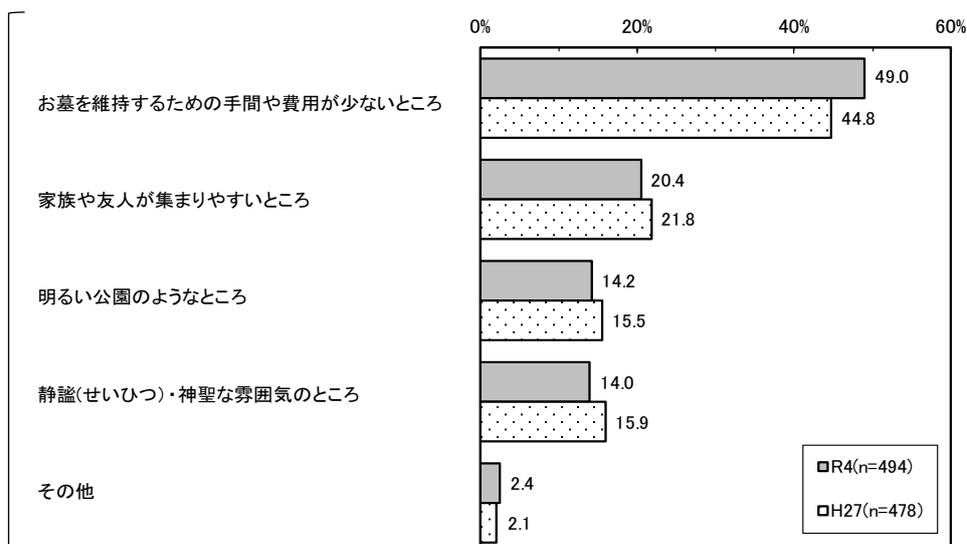


※静謐：静かで落ち着いていること

【調査結果の概要】

使用したい霊園のイメージについて聞いたところ、「お墓を維持するために手間や費用が少ないところ」(49.0%)が5割近くで最も高く、以下、「家族や友人が集まりやすいところ」(20.4%)、「明るい公園のようなところ」(14.2%)などと続いている。

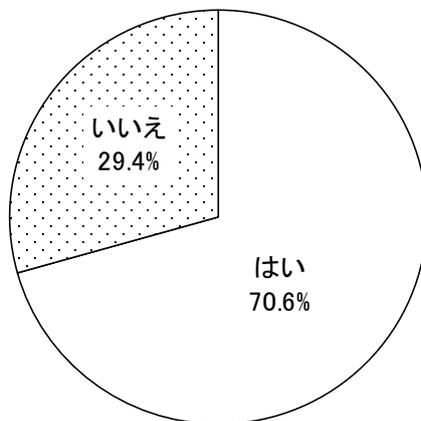
◎前回調査との比較 (前回：平成27年11月実施「東京都の霊園」)



お墓所有の有無

Q14 あなたは現在、自分や家族が利用できるお墓がありますか。

(n=494)

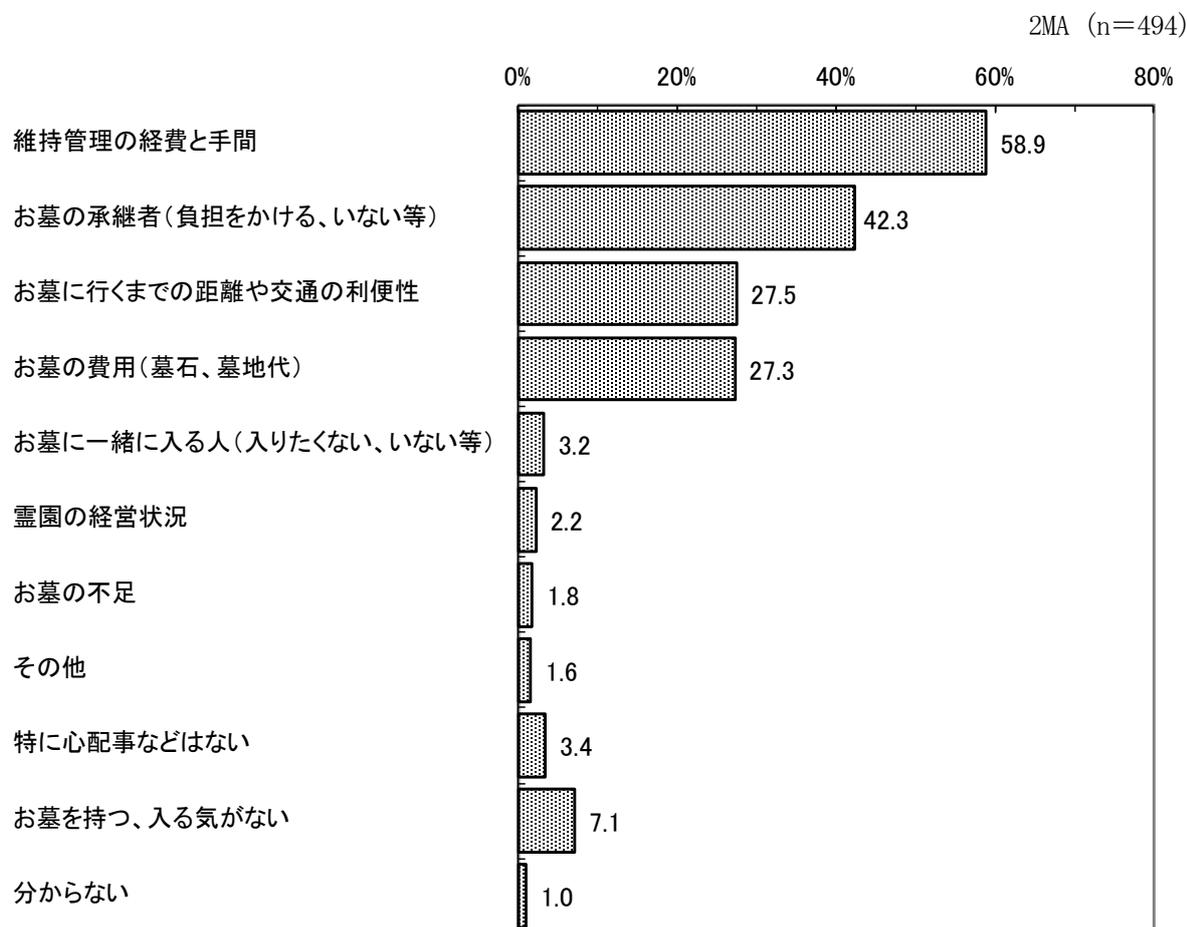


【調査結果の概要】

現在、自分や家族が利用できるお墓があるか聞いたところ、「はい」(70.6%)が7割超で、「いいえ」(29.4%)は3割近くであった。

お墓についての心配事

Q15 あなたにとって、お墓についての心配事や問題点は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

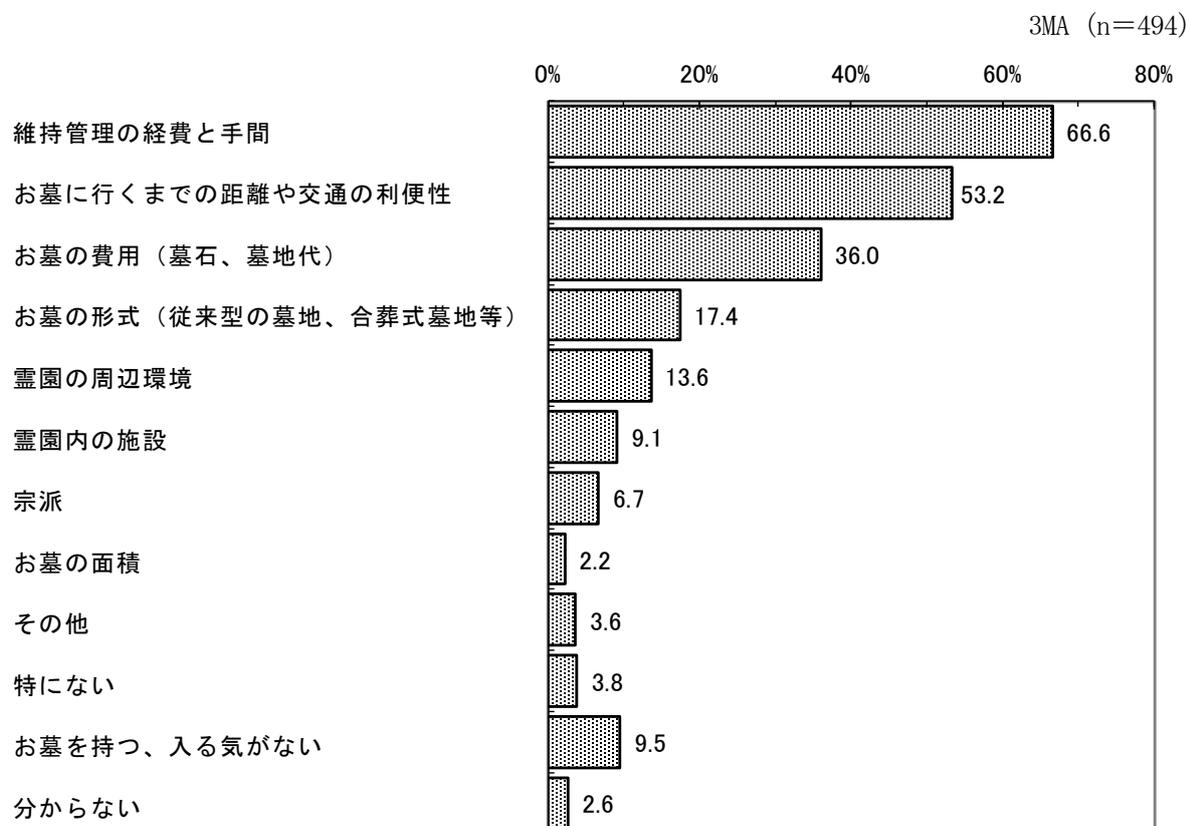


【調査結果の概要】

お墓についての心配事や問題点について聞いたところ、「維持管理の経費と手間」(58.9%)が6割近くで最も高く、以下、「お墓の承継者(負担をかける、いない等)」(42.3%)、「お墓に行くまでの距離や交通の利便性」(27.5%)などと続いている。

お墓に対して重視する点

Q16 あなたが、お墓に対して重視している点は何ですか。次の中から3つまで選んでください。



【調査結果の概要】

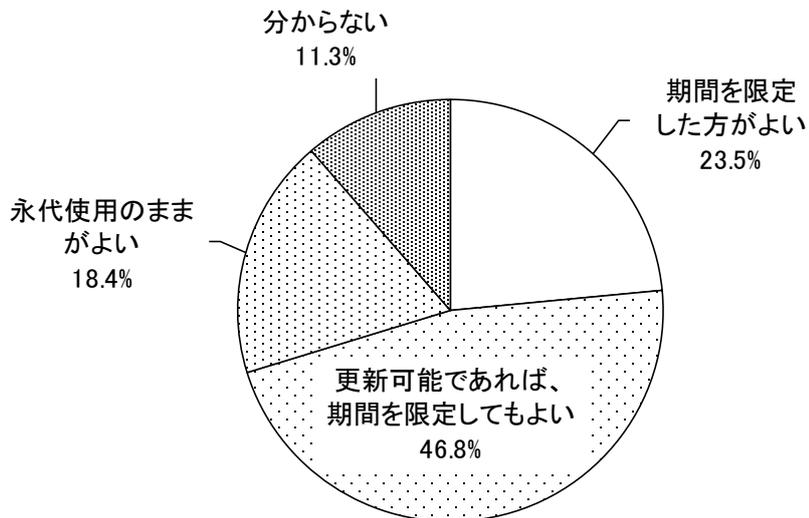
お墓に対して重視している点について聞いたところ、「維持管理の経費と手間」(66.6%)が7割近くで最も高く、以下、「お墓に行くまでの距離や交通の利便性」(53.2%)、「お墓の費用（墓石、墓地代）」(36.0%)などと続いている。

永代使用权への意識

Q17 家族の形態が多様化する中、お墓に従来どおりの永代使用权（お墓の使用を子孫に受け継ぎ無期限に使用できる権利設定）ではなく、あらかじめ使用期間を定め、期間満了後は合葬墓地へ共同埋葬するタイプの墓所が増えています。

このことについて、あなたはどのように考えますか。

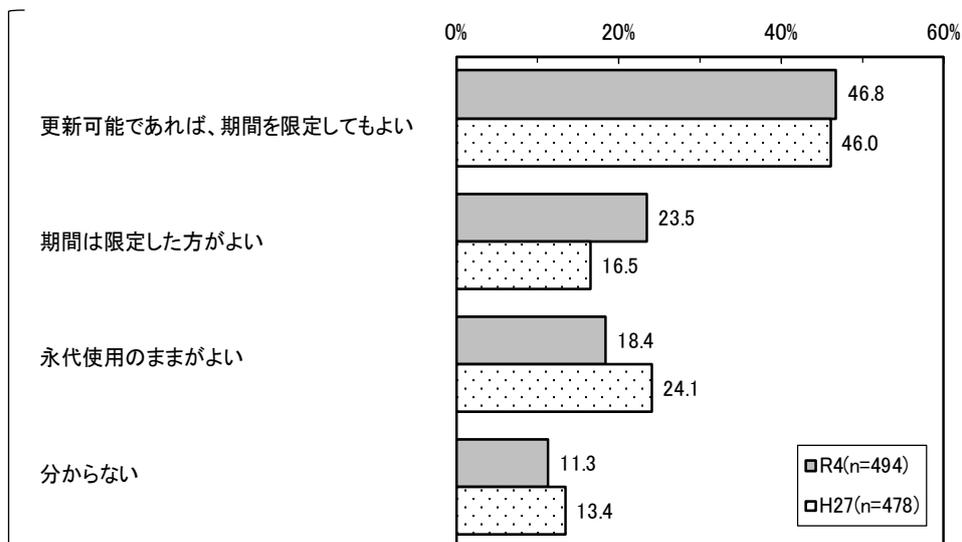
(n = 494)



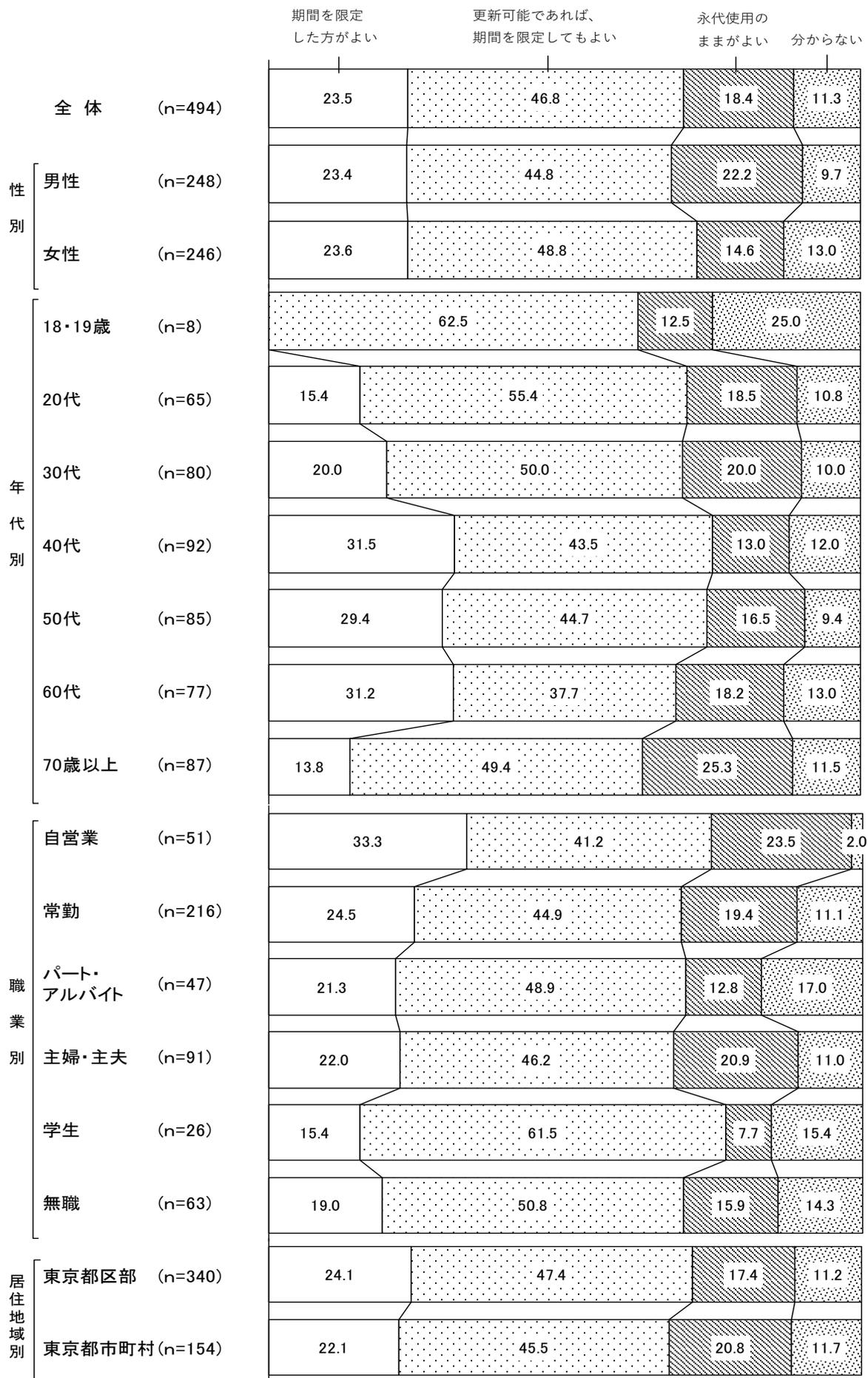
【調査結果の概要】

永代使用权への意識について聞いたところ、「更新可能であれば、期間を限定してもよい」(46.8%) が5割近くで最も高く、以下、「期間を限定した方がよい」(23.5%)、「永代使用のままがよい」(18.4%) などと続いている。

◎前回調査との比較 (前回：平成27年11月実施「東京都の霊園」)

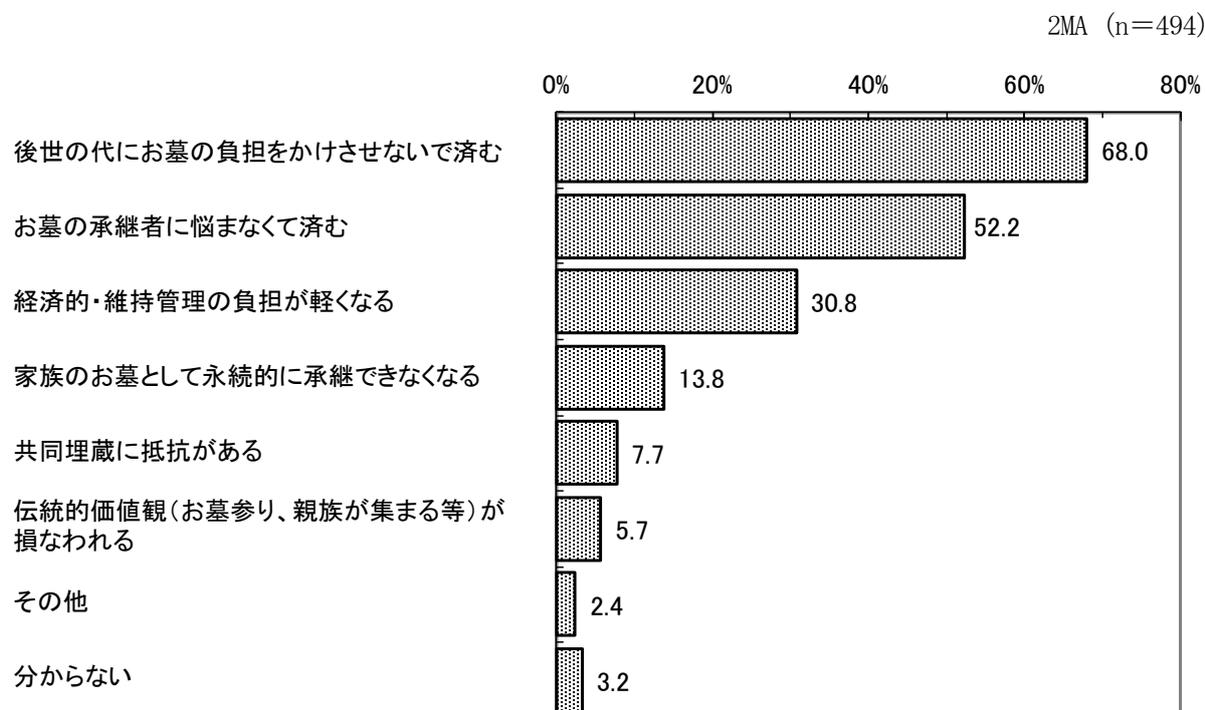


◎永代使用权への意識（属性別）



使用期間を限定したお墓について

Q18 お墓の使用期間を限定する扱いについて、あなたはどのように思いますか。次の中から2つ選んでください。

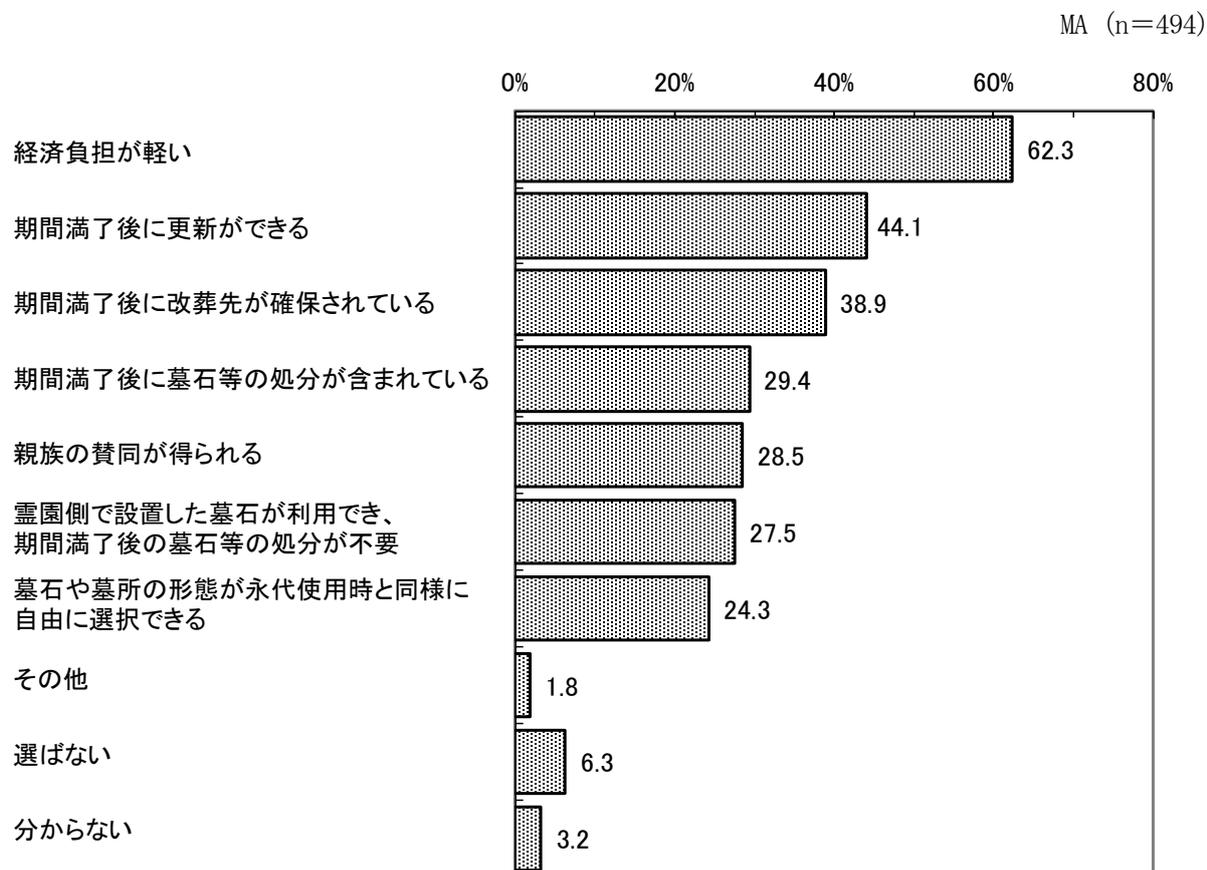


【調査結果の概要】

使用期間を限定したお墓について聞いたところ、「後世の代にお墓の負担をかけさせないで済む」(68.0%)が7割近くで最も高く、以下、「お墓の承継者に悩まなくて済む」(52.2%)、「経済的・維持管理の負担が軽くなる」(30.8%)などと続いている。

使用期間を限定したお墓を選ぶ条件

Q19 使用期間を限定したお墓を選ぶことが可能となった場合、あなたはどのような条件であれば、そのようなお墓を選択肢に含めますか。次の中からいくつでも選んでください。



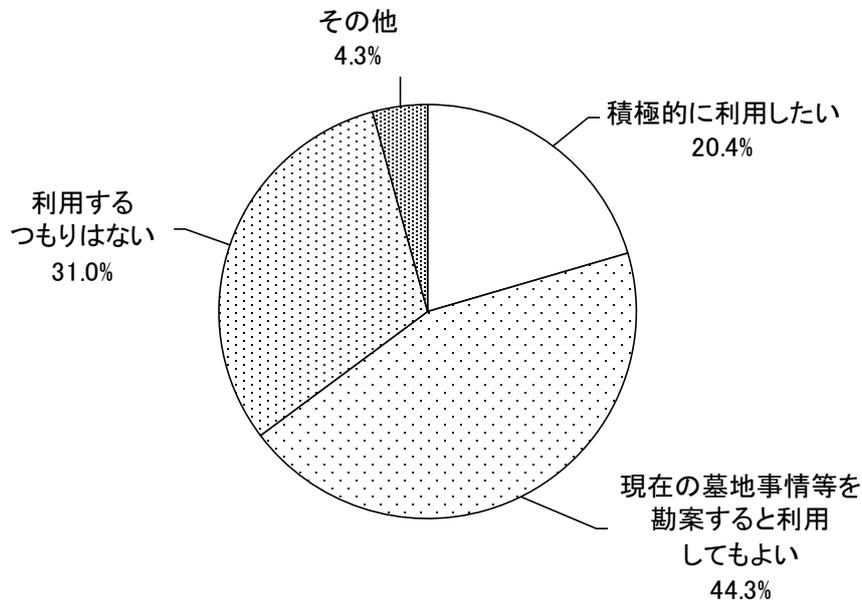
【調査結果の概要】

使用期間を限定したお墓を選ぶことが可能となった場合、そのようなお墓を選択肢に含める条件について聞いたところ、「経済負担が軽い」(62.3%)が6割を超えて最も高く、以下、「期間満了後に更新できる」(44.1%)、「期間満了後に改葬先が確保されている」(38.9%)などと続いている。

合葬埋蔵施設、立体埋蔵施設等の利用について

Q20 東京都では、合葬埋蔵施設、立体埋蔵施設及びそれに類する施設を整備・提供しています。あなたは合葬埋蔵施設などの利用について、どのように考えますか。

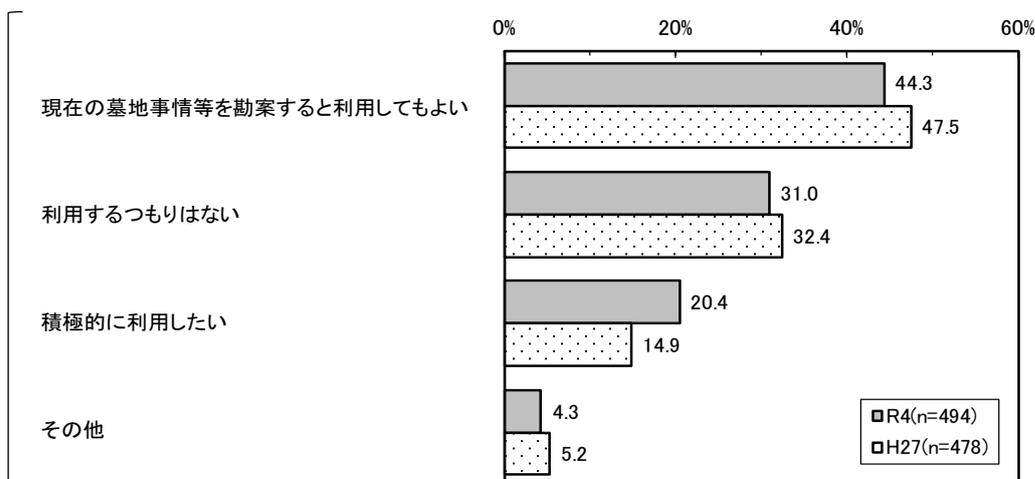
(n=494)



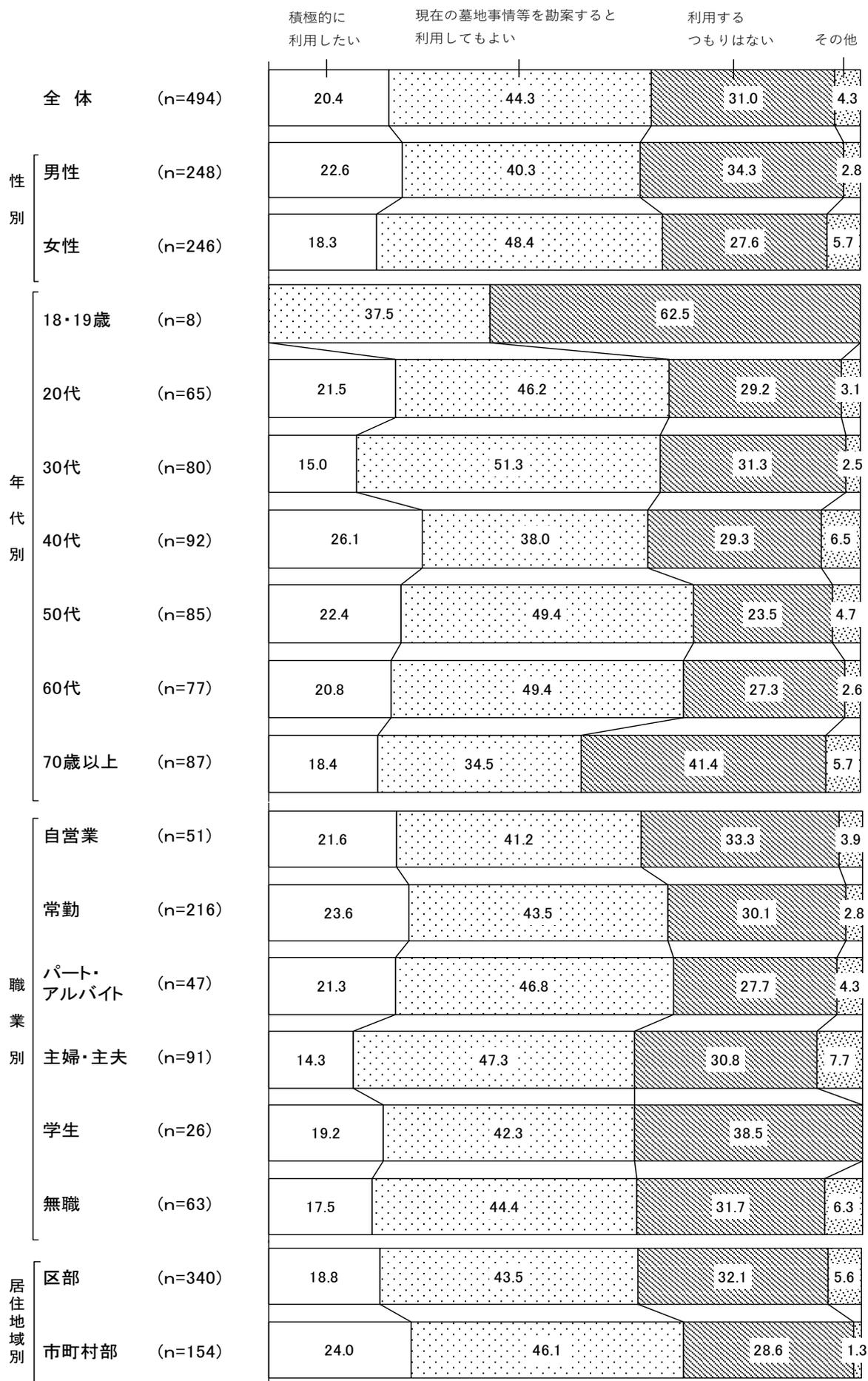
【調査結果の概要】

合葬埋蔵施設、立体埋蔵施設等の利用について聞いたところ、「現在の墓地事情等を勘案すると利用してもよい」（44.3%）が4割半ばで最も高く、以下、「利用するつもりはない」（31.0%）、「積極的に利用したい」（20.4%）などと続いている。

◎前回調査との比較 （前回：平成27年11月実施「東京都の霊園」）



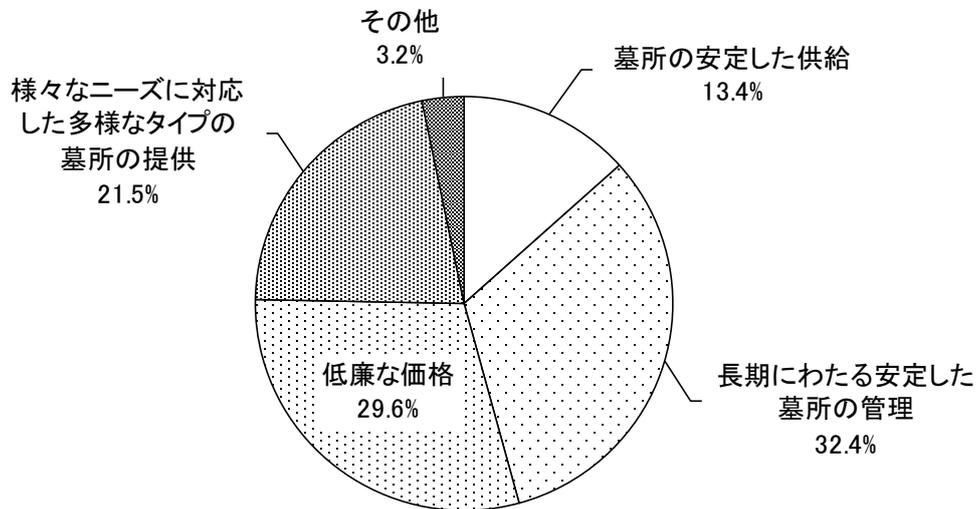
◎合葬埋蔵施設、立体埋蔵施設等の利用について（属性別）



都立霊園に求める役割

Q21 あなたは、都立霊園にどのようなことを期待しますか。次の中から1つを選んでください。

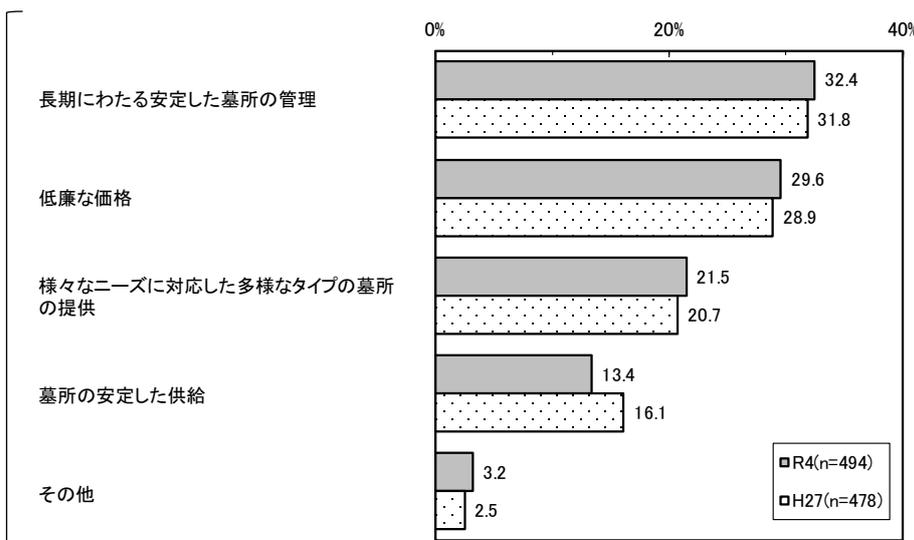
(n=494)



【調査結果の概要】

都立公園に求める役割について聞いたところ、「長期にわたる安定した墓所の管理」(32.4%)が3割を超えて最も高く、以下、「低廉な価格」(29.6%)、「様々なニーズに対応した多様なタイプの墓所の提供」(21.5%)などと続いている。

◎前回調査との比較 (前回：平成27年11月実施「東京都の霊園」)



都立霊園又は墓地全般に関する意見（自由意見）

Q22 都立霊園又は墓地全般について、あなたの意見をご自由にお書きください。

(n=468)

(1) 都立霊園の運営、利用等に関すること	251 件
(2) お墓、埋葬に関すること	117 件
(3) 費用、承継に関すること	51 件
(4) 都立霊園の情報発信、アクセスに関すること	30 件
(5) 墓地の有期限化に関すること	14 件
(6) その他	5 件

（主なご意見）

（1） 都立霊園の運営、利用等に関すること 251 件

- お墓に対しての価値観は様々であり、こだわりが強い人々も多いので、多様な選択肢があるといいと思う。
(女性 20代 新宿区)

- 私は20代で、まだお墓や死後のことが漠然としているところもあり、イメージをつかみかねている部分はあります。もっとも、近年はお墓の印象も変わってきていて、旧来の先祖代々の墓があり、それを親族で管理していくというスタイルから、故人の希望に合わせて、様々なスタイルがあることはメディアを通じて理解しているつもりです。
都立霊園では、様々なタイプの埋葬方法が準備されているということで、選択肢を広げていくのはいいことだと思います。近年は、給与が上がらないことにより、生活で手一杯で死後の費用まで準備しておくという方が多くないことが予想され、それに合わせて、墓地に墓石を置くのではなく、施設等で遺骨を管理していくシステムが拡充していくのがいいと考えます。
超高齢化社会になっていくと、それだけ亡くなる方が増えていきますので、使用できる墓地も少なくなっていくと思われまます。それに合わせて、土地を有効活用でき、墓地を所有するより安価なシステムがあるといいと思います。
(男性 20代 新宿区)

- 子供や親族の負担になるのであれば、お墓に入る必要はないと思っています。ただ、仮にとっても経済的なお墓があれば、入ることを検討したいので、ぜひそういったお墓を作っていただけると嬉しいです。
(女性 20代 品川区)

- 様々なニーズが求められる中、価格や立地場所、管理体制などを含め、それぞれの選択肢のある環境を構築して欲しい。
(男性 30代 港区)

- 多くても年に数度しか行かない墓地にどれだけの手間暇やコストを掛けるのかは、個人や家庭ごとに考え方が違いますが、だからこそ公設や公営の墓地の使い勝手の良さもあると思います。使用期間や使用方法などが明確に決まっていることやしっかりした管理者が指定されているのは安心です。どのように管理されていくかが明確になっているものが選ばれていくと思います。
(男性 30代 大田区)

- 霊園や墓地は、故人を弔ったり歴史を知る場所と考えているため、今後もなくてはならない場所だと思います。しかし、そのためだけに有限な土地を削るわけにはいかないとも思います。管理することができない墓石は合葬したり、霊園の緑化を推進して他の用途でも利用できるようにするなど、合理的な決断も必要だと思います。
(女性 30代 世田谷区)

- 管理費などが安く、手入れがしやすく、利便性が良いといい。都内の墓地は人気があり、なかなか入れないイメージがある。
(女性 40代 江東区)

- これから霊園を都会に増やすことは難しいと思いますが、青山霊園のように都会の墓地に入れる様に、これからは永代供養を減らして、共同墓地を増やしていただきたいです。また、維持管理も必要ですが、負担額は少ない方がありがたいです。今、生活している人々がお墓にお金を掛けるのは中々厳しいのが現実だと感じます。祖先を大事にしたい思いと、現実には維持管理できない生活環境が悩みどころです。だれでも、好きな場所の都立霊園を利用できるようになればありがたいです。
(女性 40代 品川区)

- お墓があることによって、手間や費用が掛かると捉えているので、私自身のお墓は不要だと考えています。ただ、残された者は骨壺の処分に困ると思うので、管理費不要の適切な処分先を行政等が準備してもらえるとありがたいです。子供に墓参りのために時間を使ってほしくないし、お金も掛けてほしくないというのが現時点の思いです（これから変わるのかもしれませんが）。
(男性 40代 世田谷区)

- 個人的には従来型のお墓は不要であると考えており、樹林型合葬の形が理想です。ただそれは、自分たちには子供がおらず、親戚同士のつながりもそれほど深くはないという状況だからたどり着く考えです。実際には様々な条件の人たちがいるので、選択肢が多様であることが都立霊園には求められると思います（形状、費用の面など）。
今回のアンケートで、すでに都立霊園には様々な埋葬の形があることを知れてよかったです。自身の身寄りでなくても、故人を偲べるようなモニュメントを置くなど、アートとの融合も一つの案として有りではないでしょうか。
(女性 40代 江戸川区)

- 霊園の維持管理には手間やコストが掛かるでしょうが、今後お世話になるかもしれないので、都立霊園は在り続けてほしいです。
(女性 50代 港区)

- 近くに青山霊園があるが、桜がきれいで、管理もしっかりとできており、お墓の暗いイメージが少ないので、霊園としてのモデルになると思う。また、有名な功労者のお墓もあり、歴史に興味を持つきっかけとなっている。

(男性 50代 新宿区)

- 亡くなった父と存命の母のお墓の候補として、都立霊園の樹林葬を考えています。理由は3つあります。まずは、価格が安いということ（私が負担しなければならぬため）。次に、都が管理しているので、信用して預けられるというところ。最後は、選択肢として樹木葬や樹林葬が選べるところです。父母ともガーデニングが大好きでしたので、樹木・樹林葬は魅力的です。資料を見ますと、抽選の倍率が高い墓地もありますので、なるべく多くの人が利用できるように、墓地の拡張や選択肢を増やしてくれること（生前にも樹木葬を選択できるなど）を望みます。

(女性 50代 北区)

- 今は生前葬などもあり、お墓のこともオープンにはなってきたと思いますが、実際に決めるとなると本人はもとより、管理維持していく人のことも考えなくてはならないと思います。都立霊園は公平と安心さが一番と感じますが、価格や形式に幅広い選択肢があるのが理想です。

(女性 50代 稲城市)

- 墓に入るとは、残された家族が費用負担して葬儀を行い、死者を弔うことになると思います。しかし、現在のような核家族化が進んでいる状態や婚姻形態の多様化により子供の数が減少している状況を考えると、確実に独り身の世帯が増加し、家族のいない死者の弔い方が課題になってくると考えます。家族がいることを前提に霊園の整備を行うことと、さらに家族に弔ってもらえない独り身の者でも、生前に将来のことを考え事前に霊園と契約し、その方が亡くなった際には弔ってもらえるような都立霊園を考えていただけるとありがたいと思います。

(男性 60代 新宿区)

- 個人的には、墓所を持たずに散骨を希望しているので、あまり思うところはないのですが、とにかく経費が高額だと感じています。地方に比べると驚くほどです。都立霊園を希望している方々はどれくらいいるのでしょうか。土地の価格が非常に高い東京では、墓所よりも保育園や障害者施設、介護施設の方がより必要とされているのではないのでしょうか。どうしても墓所を増やす、整備するというのであれば、より合理的な運営ができるようにするとよいと思います。

(女性 60代 世田谷区)

- 多摩霊園を利用したいと思ったが、お骨がまだないので申し込めなかった。自分が亡くなる前にお墓を購入しておきたい。子供に維持費の心配をさせたくない。維持費は安いことを望む。一緒の墓でなくていいので、同じ敷地内に愛犬も納骨したい。

(女性 60代 武蔵野市)

- 都立霊園に実家のお墓があります。宗派を問わず、明るく広々とした霊園なので、お盆やお彼岸にはお参りに行っています。夫の家のお墓は菩提寺にあります。檀家の務めなど大変なので、義理の父母は、公立の霊園を申し込もうかと検討しています。宗派に捉われず、低額の管理費で、誰でも入ることのできる公立の霊園は必要だと思います。 (女性 60代 三鷹市)
- 現在、散骨や樹木葬など様々な葬式の形態があります。でも私は、お墓にこだわりたいと考えています。故人を偲ぶには、やはり石の墓が一番心が静まると思います。都立霊園には、後継者が不明になった墓所が随分あると思います。ある期限を設け、整理することが必要な時期に来ていると思います。 (男性 70歳以上 目黒区)

(2) お墓、埋葬に関すること 117件

- 墓地についての考え方が多様化している今、家族とあらかじめお墓についての意見を共有しておくことは重要だと思う。墓地の造成などハードの整備も大切だが、家族とのお墓についての話し合いのきっかけ作りや問題提起など、ソフト的な面のフォローも今後より必要になると思う。 (男性 20代 大田区)
- 自分が亡くなった後に、維持費や手間を周りに掛けたくないの、共同埋葬や期間限定の墓の使用はとていいと思った。 (女性 30代 練馬区)
- 墓を持つということは手入れなどで住む拠点が限定されるので、あまり持ちたいとは思わない。 (男性 30代 江東区)
- 我が家は夫婦ともに地方出身で、今のところ地元に戻る予定はありません。地方においては、お墓は家族が代々守っていくものという考え方が根強く残っているようですが、もはや破綻してきており、持続不可能なことに感じます。家族の在り方や、社会の構造が急激に変化している昨今、墓地もそれに伴い変化していくのが当然だと考えます。伝統を壊すことになる、家族のつながりが希薄になる、といったことが懸念されますが、旧来の価値観に固執してしまうと、誰もが生きにくい世の中になってしまうのではないのでしょうか。どんな形であれ、ご先祖様に手を合わせて感謝することはできます。お墓というのは、亡くなった人のものであると同時に、残された人のためのものでもあるので、利便性、合理性、持続可能性をより重視していくべきではないのでしょうか。 (女性 30代 稲城市)
- ご先祖様の眠る墓地に入りたいと思っていますが、後世の維持管理のことを考えると共同墓地も気楽でいいのかなと悩みます。まだお墓について考える実感がないのが本当のところ。 (女性 40代 中央区)
- 個別の墓を残すよりも、樹木葬等、自然にかえすタイプの墓地を充実させる方が、現代人のニーズに合っていると思う。 (男性 40代 中野区)

- 多様な考えを持つ方が増えてきたように思いますが、昔から連綿と引き継がれている墓に対する考え方についても、尊重していただきたく思います。
(男性 40代 豊島区)
- とても難しい問題だと思います。私は、できれば散骨を望んでいますが、自分が亡くなった後のことは自分ではできないので、自分の望む形の埋葬を確約できる仕組みがあるといいと思います。お墓を守っていくというは大変なので、自分の子供にはさせたくないと思い、散骨を望んでいます。
(女性 50代 台東区)
- 家族の形態や考え方が時代と共に変化している。その時代のニーズに合ったお墓を提供していければよいと思う。私は、個人的には遠方でも先祖代々のお墓に入りたいと思う。
(女性 60代 杉並区)
- 先祖代々の墓はあるが、家族形態やライフスタイルの変化もあり、今後のことを考えると墓じまいしたいと思っている。自分自身は合同墓の利用を何となく考えていたが、今回のアンケートがしっかり考えるきっかけとなった。情報収集したい。
(女性 50代 杉並区)
- 今回のアンケートを読むまで、都内の墓地はどこも一杯かつ高価だと勝手に思い込んでいました。様々な検討がなされていることが分かり、好意的にとらえています。時代の変化と共に、人々（特に若い人）の意識は変わっていき、昔ながらのしきたりに捉われることなく、様々な形で先祖を敬うことができることが望ましいと考えます。ただ、神仏の教えに反することは行いたくないので、その辺りも検討していただき、問題ないことを広く知らしめるとよいかと思います。個人的なことですが、現在、都外にお墓を持っており、気軽に墓参りができないため、近所に移せる方法があるのなら利用することも検討したいと思っています。
(男性 60代 東村山市)
- 自分は独り身なので、近所のお寺の納骨堂に入れてもらうよう手配するつもりです。墓参りする人はせいぜい甥や姪くらいでしょう。その場所なら、気軽に来られます。
また、他県にある両親の墓じまいをしている最中です。お墓は建てるにしてもしまうにしても、本当にお金が掛かり、面倒です。都立霊園も遊びに行けるくらいの感覚でお参りする雰囲気とアクセスにしていただけたらと思います。
(女性 70歳以上 品川区)

(3) 費用、承継に関すること 51件

- 現在、墓地そのものが本当に必要なのか議論されている光景を見ます。墓地がある理由は先祖へ思いをはせる先が必要であるからと考えております。しかし、例え墓地が無くとも、先祖への思いがあるならばそれだけでも十分なのではないかと考えています。個人としましては、私自身のお墓は作りたくないという気持ちがあり、自分の子供・孫に管理のために来る手間を掛けさせたくはなく、時折でもいいので、自分のことを思い出してくれればそれだけで十分です。
(女性 20代 世田谷区)

- 今後、子供がいない人たちや単身者など、承継する人がいないまま亡くなる方々も増えていきそうなので、そうした人たちも安心して管理されたお墓に入ることができればいいのにとおっしゃいました。また、そうした場所の確保は大丈夫なのだろうか心配です。自分たちも承継者がいないので、死んだ後にどうなるのだろうかという不安があります。お金が大分掛かるのだろうかというのも気になります。
(女性 40代 青梅市)

- 墓地という物理的な形で残すことによって、子孫に負担が掛かるわけであって、あまりその部分に負担を掛けさせたくはない、という気持ちが強い。
(男性 60代 江東区)

- 少子化に伴い、後継者への引継ぎなど若い人の負担が大きいとは思いますが、親から引き継いだ墓地を自分の代で終わりにしてしまう決断ができない。
(女性 60代 大田区)

- 若い方が墓地管理をどのようにお考えになっているかを知りたいです。少子化が進み、墓地を継承する跡取りがいなくなっている現実があります。継承者がいなくなることを前提とした墓地作りは賛成です。
(女性 60代 足立区)

(4) 都立霊園の情報発信、アクセスに関すること 30件

- 私は霊園、または墓地を選ぶ上で、アクセスの良さを一番に考えます。ただ、それぞれの家庭で望むことは違ってくると思うので、多種多様なニーズに応えることができる霊園が増えればと思います。
(女性 20代 板橋区)

- 都立霊園は都立とはいえ、青山霊園などは非常に高額で都立という認識がなかった。墓地を維持するのは大変であり、核家族化する中で、多様な埋葬、霊園の形が出てくるのは良いと思います。ホームページの案内が分かりにくいので、都民にどのような利用が可能なのか、料金含め分かりやすく周知するのがいいように思います。
(女性 50代 港区)

- 都立霊園は抽選倍率が高く、入手困難だと聞いている。当然アクセスがいい墓地の方が、皆が頻繁に行きやすいと思うが、墓地も墓参りも個人的な考えによるところが多いため、まだまだ簡単に話題に挙げること（特に若い世代には興味がそこまでいたらない）は難しいかもしれない。折に触れ、マスコミ媒体を利用して、都立霊園の状況や昨今の墓地情報等を周知する必要があると思う。
(女性 60代 杉並区)

(5) 墓地の有期限化に関すること 14件

- 故人を知る世代までは、家族や友人が訪れるためにお墓を維持したいと思います。しかし、墓地が足りなくなるという問題や、後世の代に負担を掛けないために、期限を決めて共同埋葬にすることは、良い案のように思います。お墓を共同にしてもお参りのしやすい、人が集まりやすい場所ができればいいと思います。
(女性 50代 豊島区)
- 墓地は保有しているが、永代使用で価格も高い。期限付は良いアイデアだと思う。
(男性 60代 港区)